

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		舗装修繕工事（市道円一町12号線） 三原市円一町二丁目				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=210.0m 土工 一式 側溝工 L=399m アスファルト舗装工 A=1,983m ² ブロック舗装工 A=130m ² 区画線工 L=295m							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市円一町二丁目 舗装修繕工事（市道円一町12号線）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日適用工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第5節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において舗装工及び交差点部施工時4（人／日）、その他3（人／日）を見込んでいる。

第4節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地（指定処分（A）））
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。
- 2 建設副産物の現場内再利用・減量化
現場内に破碎機械を持ち込み、撤去したコンクリートをRC-40として下層路盤材に再利用する。
- 3 産業廃棄物の場外保管
当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

第3章 工事保険等

- 1 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 2 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

数量総括表

—舗裝修繕工事（市道円一町12号線）—

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路修繕		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	150	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
1号PC側溝	B300 可変側溝	m	359	レベル4
2号PC側溝	B300 一体側溝	m	40	レベル4
調整コンクリート	18-8-25(20)BB	m2	7	レベル4
導水ブロック	切下部 125	m	6	レベル4
管渠工		式	1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	管径300mm	m	7	レベル4
漏水対策		箇所	8	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
現場打ち集水柵	B400-L500-H700 ;	箇所	2	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
プレキャスト集水桝	300×500×1000	箇所	7	レベル4
プレキャスト集水桝	300×600×1000	箇所	4	レベル4
プレキャスト集水桝	300×700×1000	箇所	1	レベル4
調整コンクリート	18-8-25(20)BB	m ²	0.1	レベル4
端止工	18-8-25(20)BB	m ²	0.3	レベル4
縁石工		式	1	レベル2
縁石工		式	1	レベル3
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600) 片斜片面R	m	335	レベル4
歩車道境界ブロック	車両乗入れ部(190/205×150×600)	m	67	レベル4
歩車道境界ブロック	歩道接続部(180/204×120×600)	m	9	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m ²	125	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m ²	125	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m ²	1,210	レベル4
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m ²	913	レベル4
上層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m ²	140	レベル4

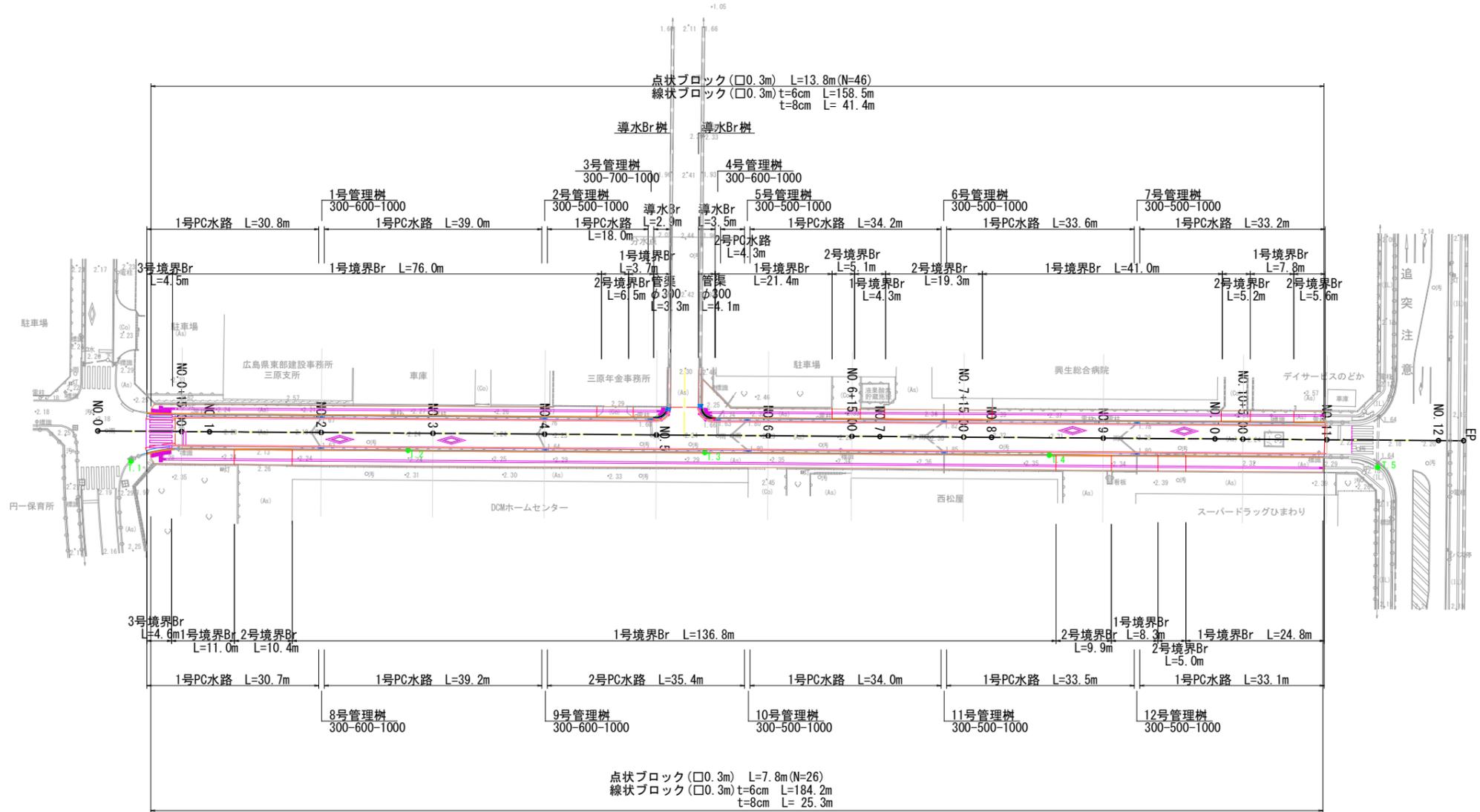
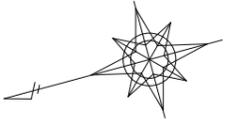
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
表層(歩道部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	140	レベル4
表層(歩道部)	1層当り平均仕上厚30mm	m2	773	レベル4
ブロック舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	129	レベル4
上層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	20	レベル4
特殊ブロック舗装	ブロック規格 30cm×30cm t=6cm 点状ブロッ	m2	7	レベル4
特殊ブロック舗装	ブロック規格 30cm×30cm t=8cm 棒状ブロッ	m2	20	レベル4
特殊ブロック舗装	ブロック規格 30cm×30cm t=6cm 点状ブロッ	m2	103	レベル4
標識工		式	1	レベル2
小型標識工		式	1	レベル3
標識柱	柱径 76.3	基	4	レベル4
標識板	再設置	基	4	レベル4
区画線工		式	1	レベル2
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	実線_15cm	m	410	レベル4
溶融式区画線	実線_45cm	m	9	レベル4
溶融式区画線	矢印・記号・文字_15cm換算	m	66	レベル4
路面標示	ゾーン30	箇所	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
道路付属施設工		式	1	レベル2
道路付属物工		式	1	レベル3
マンホール調整		箇所	14	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
標識撤去工		式	1	レベル3
標識撤去		基	4	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3	35	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	2,070	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし	m3	35	レベル4
殻処分	Co(無筋)構造物とりこわし	m3	35	レベル4
殻運搬	舗装版破碎	m3	104	レベル4
殻処分	舗装版破碎	m3	104	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4

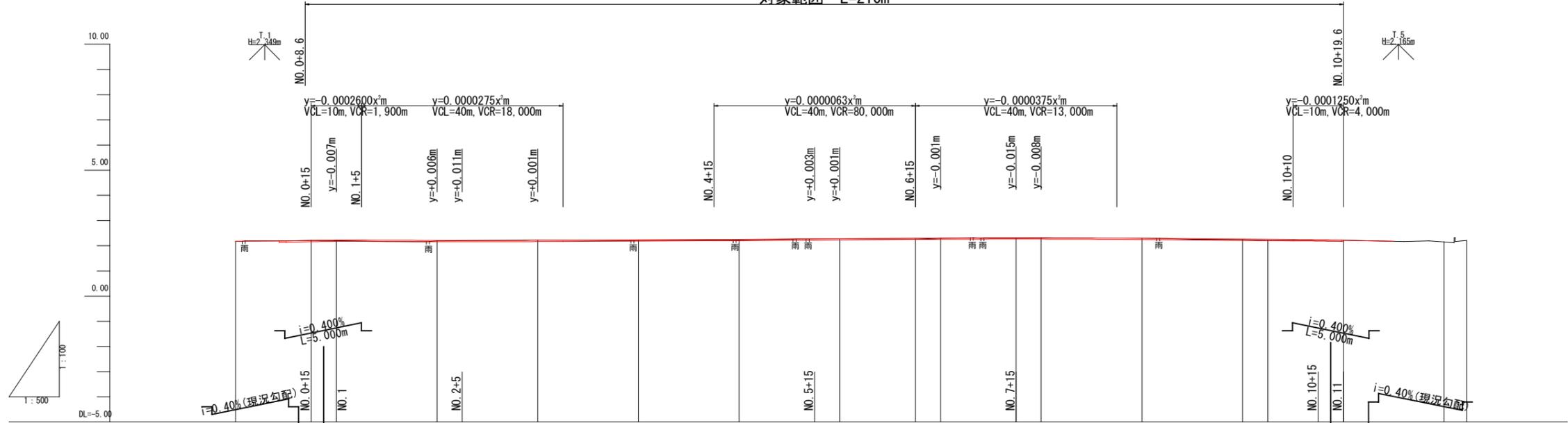
図面番号	1 / 15	縮尺	S=1/500
工種	舗装修繕工事		
種別	平面図	番	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			



点名	X座標	Y座標	H標高
T. 1	-177771.586	83726.326	2.349
T. 2	-177819.982	83715.382	2.221
T. 3	-177871.214	83701.269	2.285
T. 4	-177930.640	83684.850	2.330
T. 5	-177986.860	83667.526	2.165

図面番号	2 / 15	縮尺	V=1/100 H=1/500
工種	舗装修繕工事		
種別	縦断面	番号	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

対象範囲 L=210m



測点	区間距離	追加距離	地盤高	計画高	勾配
NO.0	0.000	0.000	2.18	2.180	
NO.0+15.00	15.000	15.000	2.21	2.210	2.190
NO.1	5.000	20.000	2.20	2.223	2.210
NO.2	20.000	40.000	2.19	2.212	2.230
NO.3	20.000	60.000	2.23	2.216	2.200
NO.4	20.000	80.000	2.21	2.235	
NO.5	20.000	100.000	2.23	2.255	
NO.6	20.000	120.000	2.28	2.273	2.270
NO.6+15.00	15.000	135.000	2.26	2.300	
NO.7	5.000	140.000	2.29	2.307	
NO.7+15.00	15.000	155.000	2.30	2.315	2.330
NO.8	5.000	160.000	2.31	2.315	
NO.9	20.000	180.000	2.30	2.293	
NO.10	20.000	200.000	2.24	2.263	
NO.10+5.00	5.000	205.000	2.21	2.255	
NO.11	15.000	220.000	2.22	2.220	2.240
NO.12	20.000	240.000	2.15		2.220
EP	4.500	244.500	2.21		2.180

図面番号	3 / 15	縮尺	図示
工種	舗装修繕工事		
種別	標準断面図	番号	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

道路区分 第4種第4級
普通道路
設計速度 V=30km/hr

舗装前提条件 (舗装の設計期間10年)				
交通量区分	N _t	(40≦T≦100台/日-方向)	信頼度	90%
工種区分	設計厚	種別	換算係数	換算値 条件
表層工	5cm	再生密粒度アスコン	1.00	5.00
上層路盤工	10cm	粒度調整碎石	0.35	3.50 修正CBR 80以上
下層路盤工	10cm	再生碎石	0.25	2.50 修正CBR 30以上
計	25cm			11.00
設計CBR=8% (必要TA=11)				TA値 11.00≧11

凡例

記号	工種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W(m)
CoB	コンクリート取壊し	m ²
C	掘削(土砂)	m ²
E	床掘(土砂)	m ²
Fu	埋戻	m ²
k	基面整正(土砂)	m
W1~3	車道舗装	W(m)
W4~6	歩道舗装(乗入れ部)	W(m)
W7~8	歩道舗装	W(m)

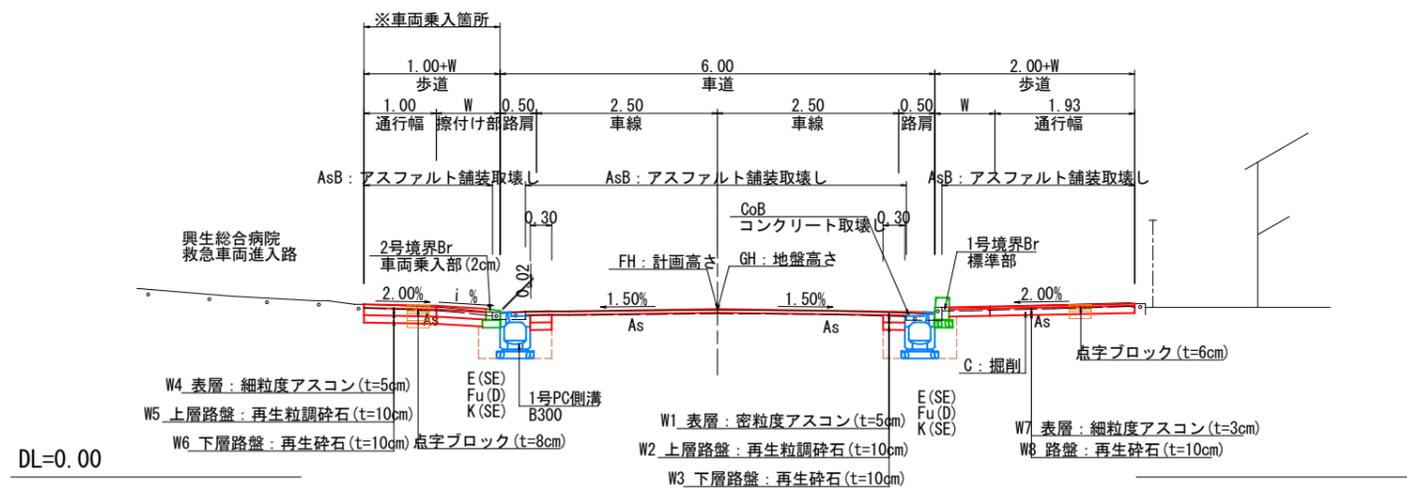
埋戻し区分		
区分	記号	
W ₁ ≧4.0	A	
W ₁ ≧4.0, W ₁ <1.0	B	
1.0≦W ₁ <4.0, W ₁ <1.0	C	
W ₁ <1.0, W ₁ <1.0	D	

標準断面図

S=1:50

NO. 7+15.00付近

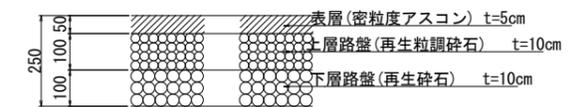
GH= 地盤高さ
FH= 計画高さ



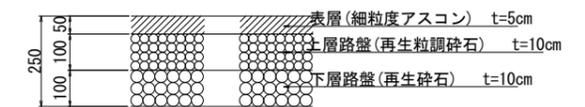
舗装構成

S=1:10

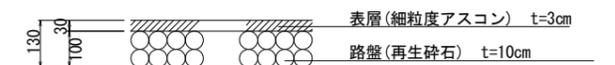
車道舗装



歩道乗入れ部



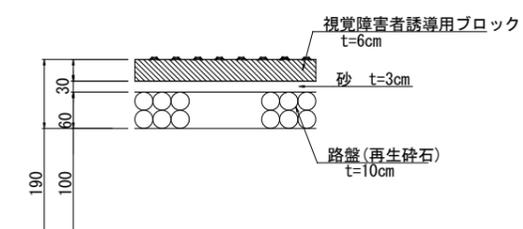
歩道舗装



点字ブロック

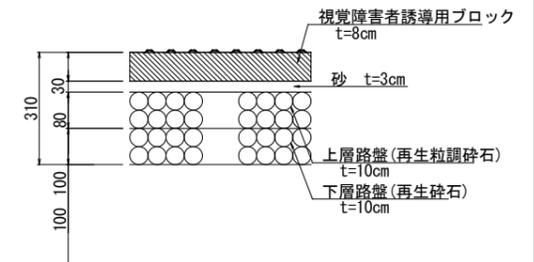
標準部

t=6cm



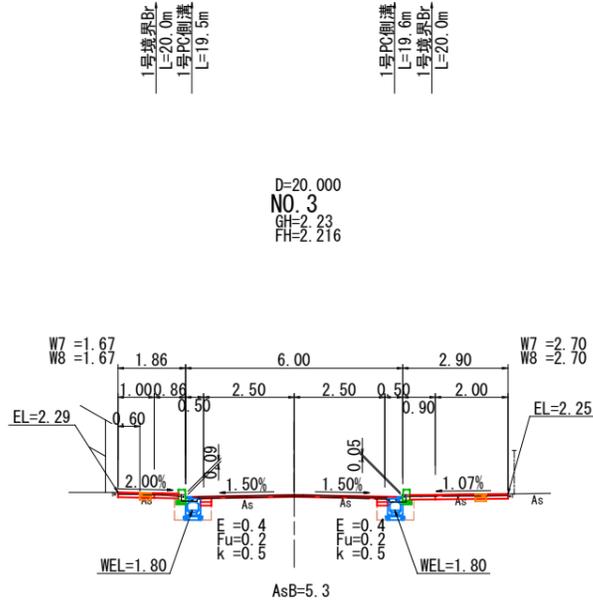
車両乗入れ部

t=8cm



図面番号	4 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	横断面	番	1 / 2
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

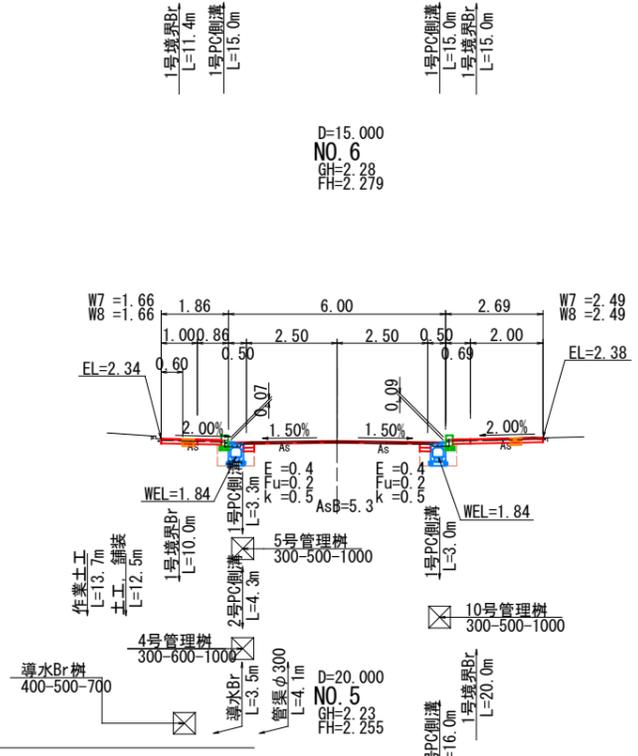
(NO. 0+15.00~NO. 6)



数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.3	0.4	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.8	2.8	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	

DL=0.00

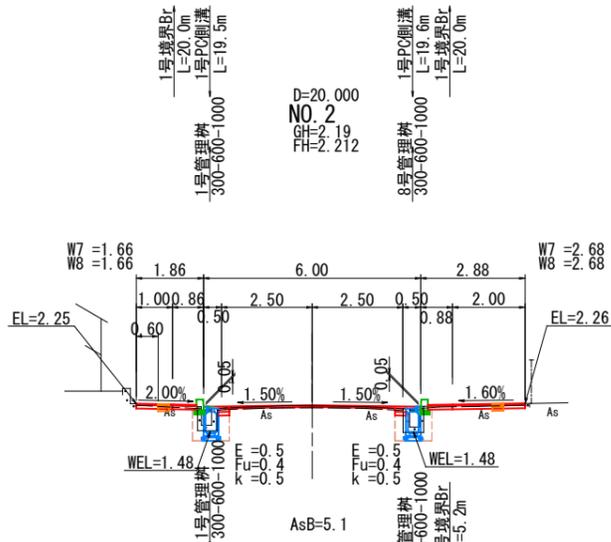


数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.3	0.4	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.7	2.6	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	

DL=0.00

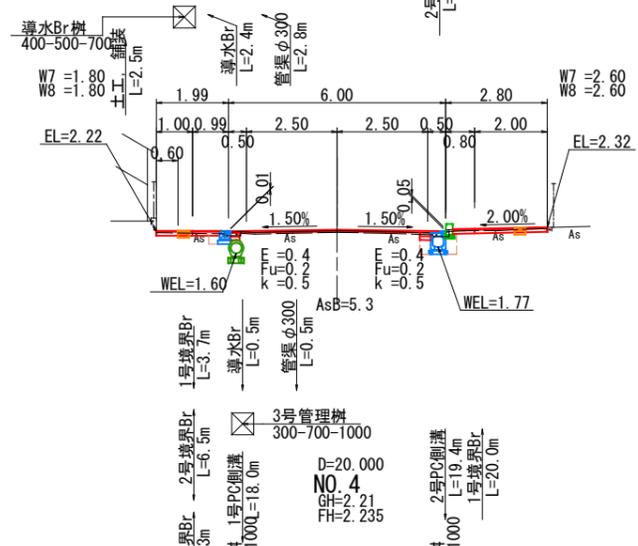
市道円一町25号線



数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.2	0.3	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.7	2.8	W3 0.30 0.30
CoB	0.2	0.2	

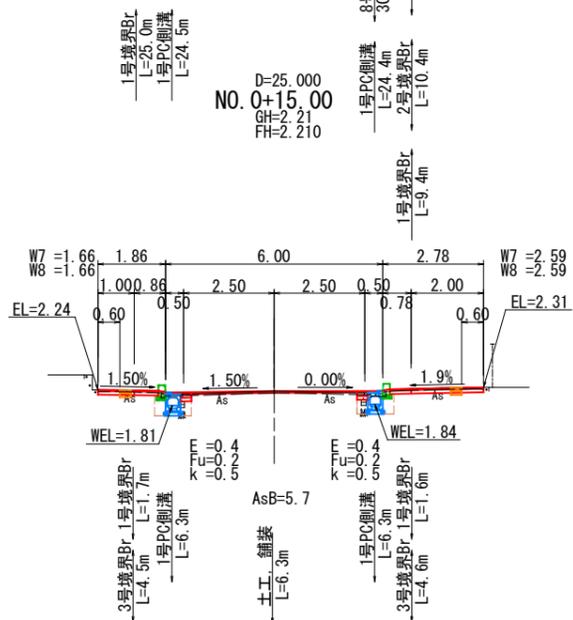
DL=0.00



数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.2	0.3	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.9	2.7	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	

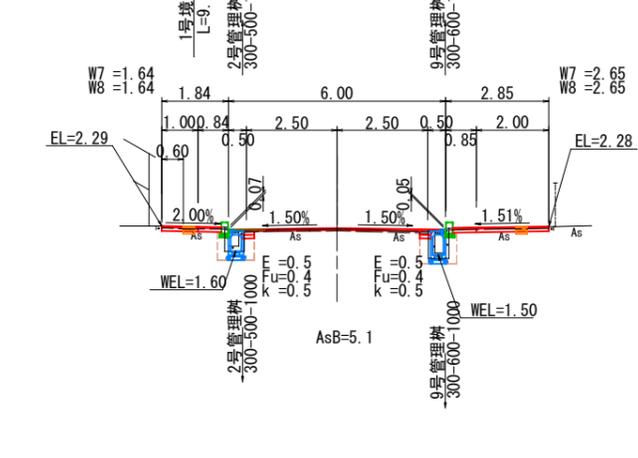
DL=0.00



数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.3	0.4	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.7	2.7	W3 0.30 0.30
CoB	0.02	0.05	

DL=0.00



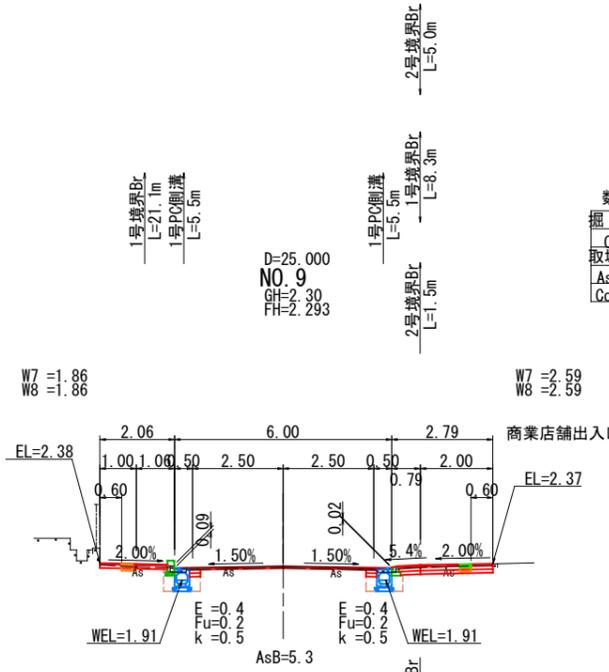
数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.2	0.3	W1 5.70
取壊シ		W2	0.30 0.30
AsB	1.7	2.8	W3 0.30 0.30
CoB	0.2	0.2	

DL=0.00

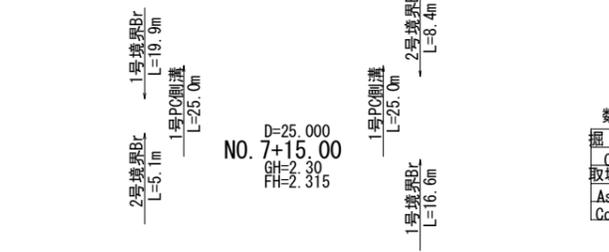
図面番号	5 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	横断面	番	2 / 2
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

(NO. 6+15.00~NO. 11)



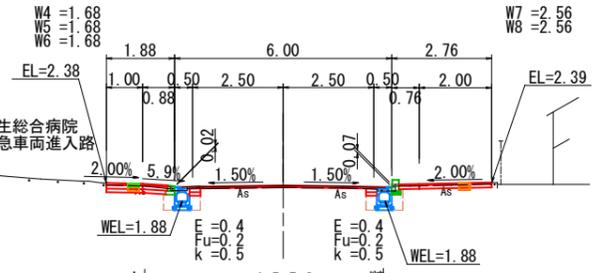
数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.5	0.4	W1 5.70
取壊し			W2 0.30 0.30
AsB	1.8	2.7	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	



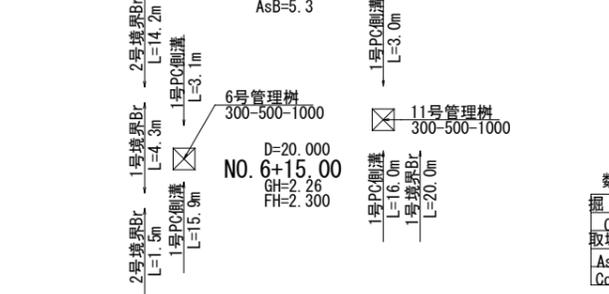
数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.5	0.3	W1 5.70
取壊し			W2 0.30 0.30
AsB	1.7	2.6	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	



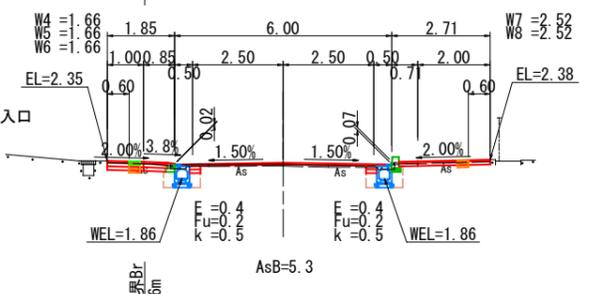
数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.5	0.4	W1 5.70
取壊し			W2 0.30 0.30
AsB	1.8	2.8	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	



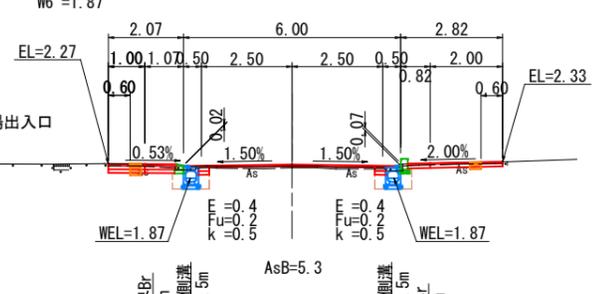
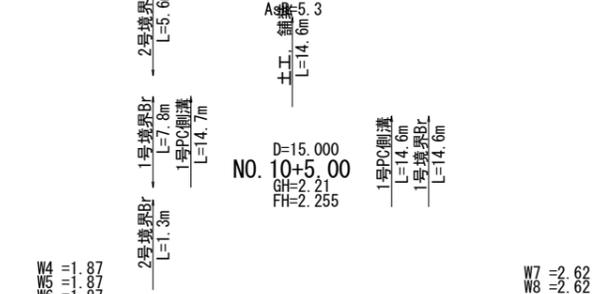
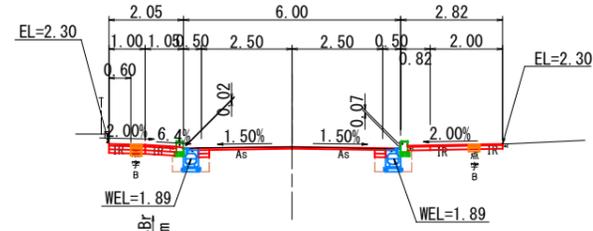
数量表

掘削(左)	(右)	舗装(左)	(右)
C	0.5	0.4	W1 5.70
取壊し			W2 0.30 0.30
AsB	1.8	2.8	W3 0.30 0.30
CoB	0.05	0.05	



NO. 11 (NO. 10+19.6 投影断面)

GH=2.22
FH=2.220



DL=0.00

DL=0.00

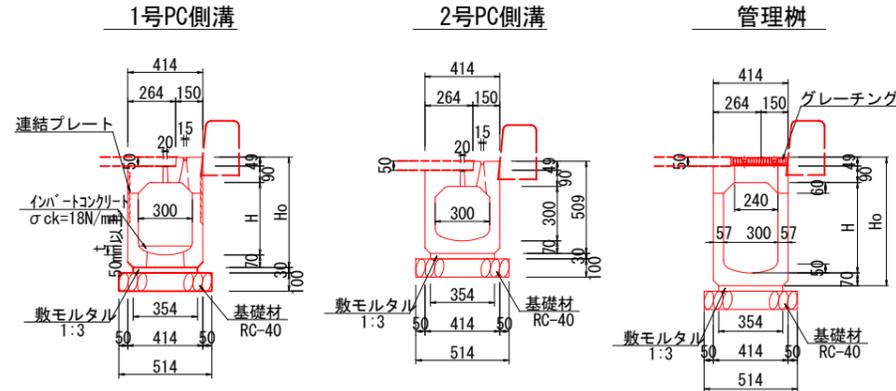
DL=0.00

DL=0.00

DL=0.00

図面番号	6 / 15	縮尺	図示
工種	舗装修繕工事		
種別	構造図	番	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝
スリム側溝 S=1:20



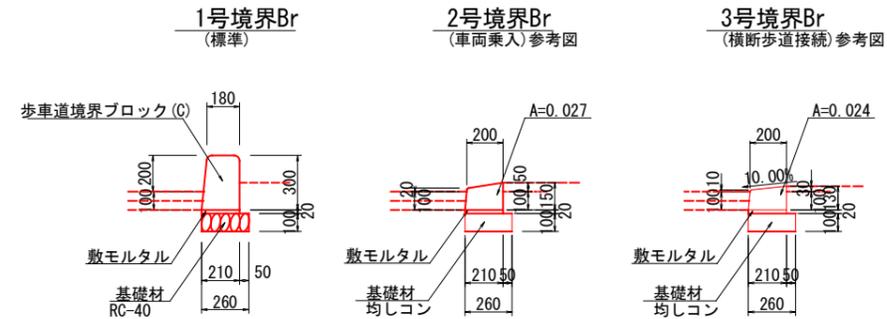
可変型側溝(管理樹)寸法表

呼び名	H (mm)	HO (mm)
300×500	300	709
300×600	400	809
300×700	500	909

数量表 (10m当り)

種別	規格	算式	単位	数量	備考
プレキャスト側溝	B300		個	5.000	
敷モルタル	1:3	$0.354 \times 0.03 \times 10.00$	m ²	0.106	
基礎材	RC-40, t=100mm	0.514×10.00	m ²	5.140	
調整コンクリート		$0.300 \times t \times 10.00$	m ³		1号側溝, 管理樹

境界Br
S=1:20



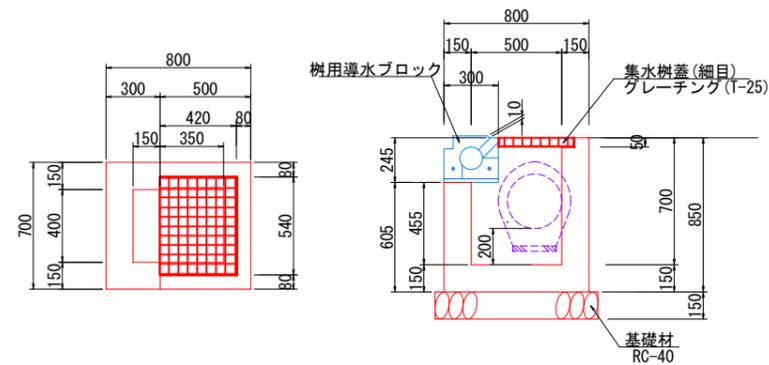
数量表 (標準部) (10m当り)

種別	規格	算式	単位	数量
歩車道境界ブロック	C種		個	16.7
敷モルタル		広島県制定土木構造物 標準設計図集より	m ²	0.042
基礎材	RC-40, t=100mm		m ²	2.60

数量表 (切下部) (10m当り)

種別	規格	算式	単位	数量
歩車道境界ブロック			m	10.0
敷モルタル		$0.210 \times 0.02 \times 10.00$	m ²	0.042
基礎材均しコン	t=100mm	0.260×10.00	m ²	2.60
同型枠		$0.10 \times 2 \times 10.00$	m ²	2.00

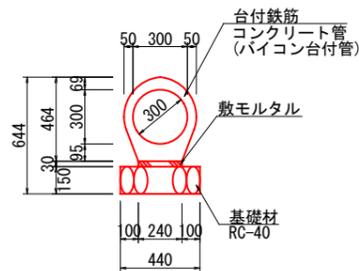
導水Br 樹
B400-L500-H700 S=1:20



数量表 (1箇所当り)

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.80 \times 0.70 \times 0.85$ $- 0.42 \times 0.54 \times 0.05 - 0.30 \times 0.70 \times 0.245$ $- 0.35 \times 0.40 \times 0.195 - 0.50 \times 0.50 \times 0.045$	m ³	0.272
型枠		$(0.70+0.40) \times 0.85 + (0.70+0.40) \times 0.605$ $+ (0.80 \times 0.85 - 0.30 \times 0.245) \times 2$ $+ (0.50 \times 0.85 - 0.15 \times 0.245) \times 2$	m ²	3.590
基礎材	RC-40, t=150mm	0.8×0.9	m ²	0.720
集水樹蓋	400×500, T-25		式	1.000
樹用導水Br	φ125, L=600/個		式	1.000

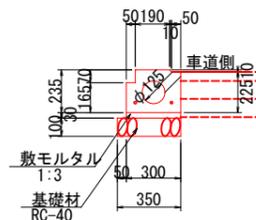
管渠 φ300
S=1:20



数量表 (10m当り数量)

種別	規格	算式	単位	φ300
管渠	重圧管		個	10.0 (5本)
敷モルタル		広島県制定土木構造物 標準設計図集より	m ²	0.072
基礎材	RC-40, t=150mm		m ²	4.400

導水Br
S=1:20



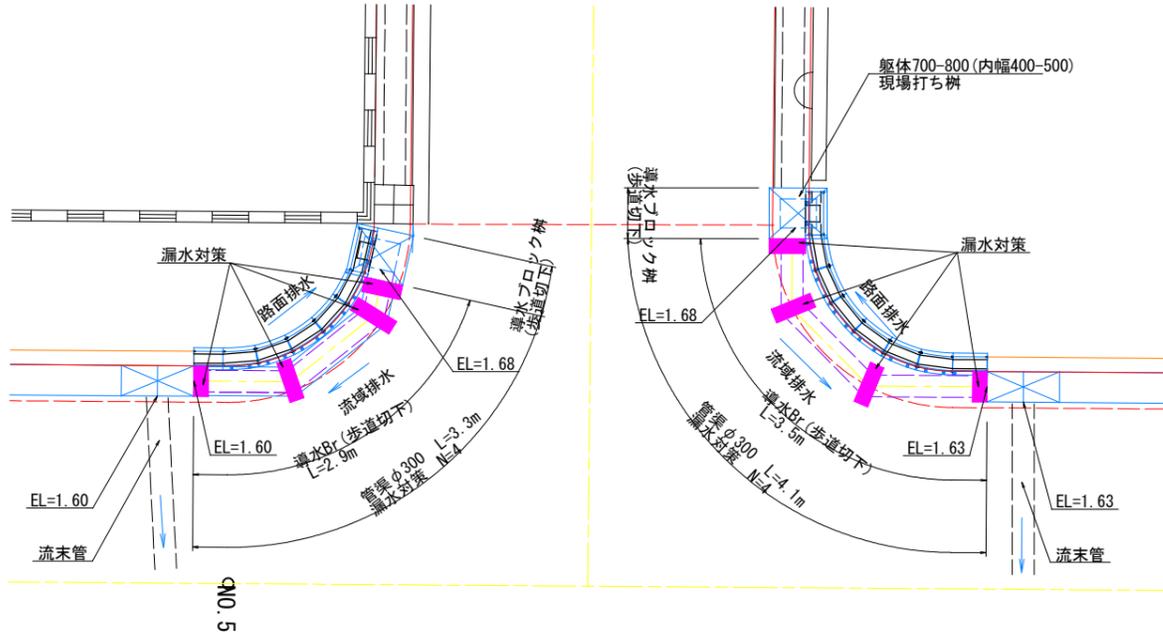
数量表 (切下部) (10m当り)

種別	規格	算式	単位	数量
導水ブロック (切下)	φ125, L=600/個		個	16.5
敷モルタル	1:3	$0.300 \times 0.03 \times 10.00$	m ²	0.090
基礎材	RC-40, t=100mm	0.350×10.00	m ²	3.500

図面番号	7 / 15	縮尺	図示
工種	舗装修繕工事		
種別	一般図	番号	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

市道巻込み部平面図

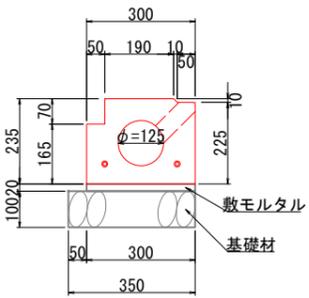
S=1:50



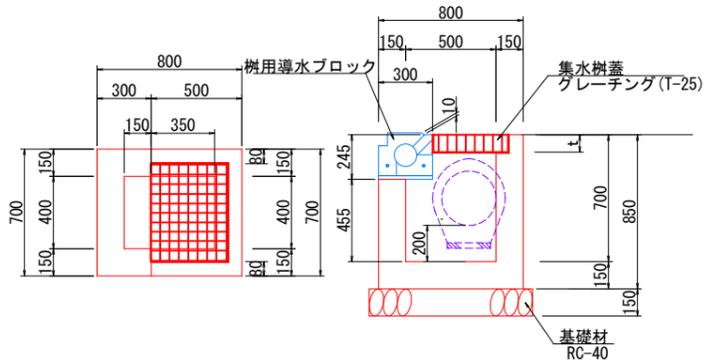
数量表

名称	規格	数量	備考
導水ブロックφ125 (歩道切下)	直線用	2個	カット調整
	R2.5用	9個	
		2個	カット調整
導水ブロック樹用導水ブロック (歩道切下)		2個	φ125
	受枠	2個	グレーチング付
	樹本体	2個	

導水ブロックφ125
(歩道切下) S=1:10

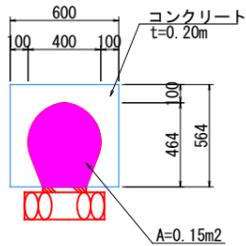


導水Br樹
B400-L500-H700 S=1:20



漏水対策

S=1:20



数量表

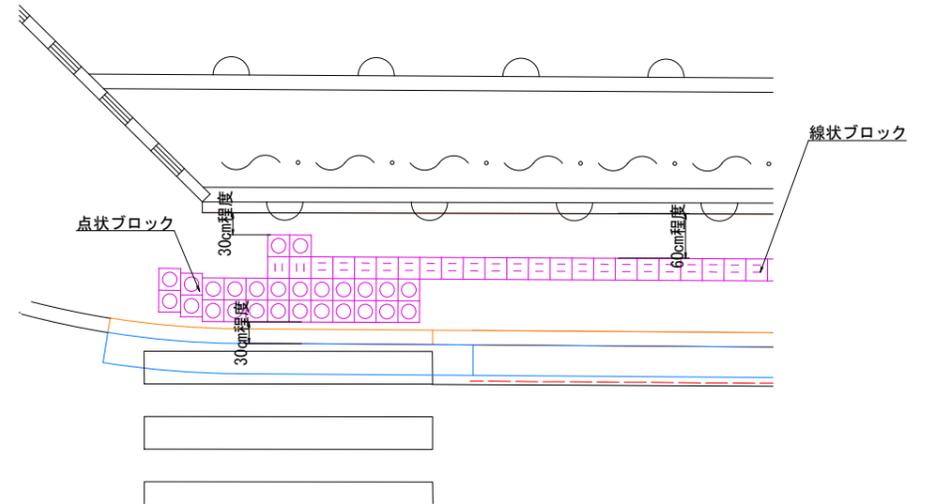
種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.60 × 0.564 - 0.15) × 0.20	m³	0.038
型枠		(0.60 × 0.564 - 0.15) × 2 + 0.564 × 0.20 × 2	m²	0.602

1箇所当り

視覚障害者誘導用ブロック位置図

(参考配置図)

S=1:50

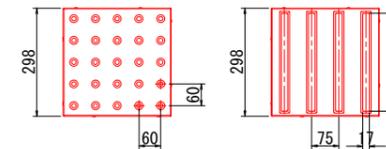


視覚障害者誘導用ブロック

S=1:10

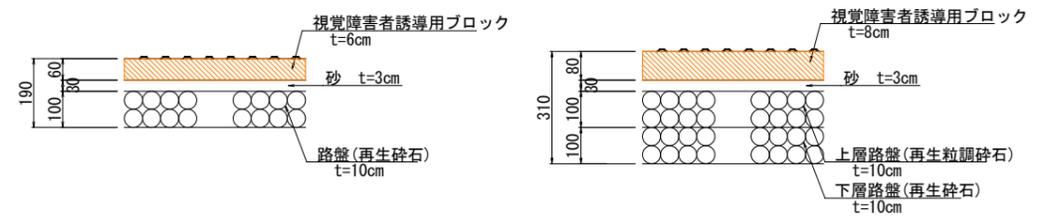
点状ブロック

線状ブロック



標準歩道部

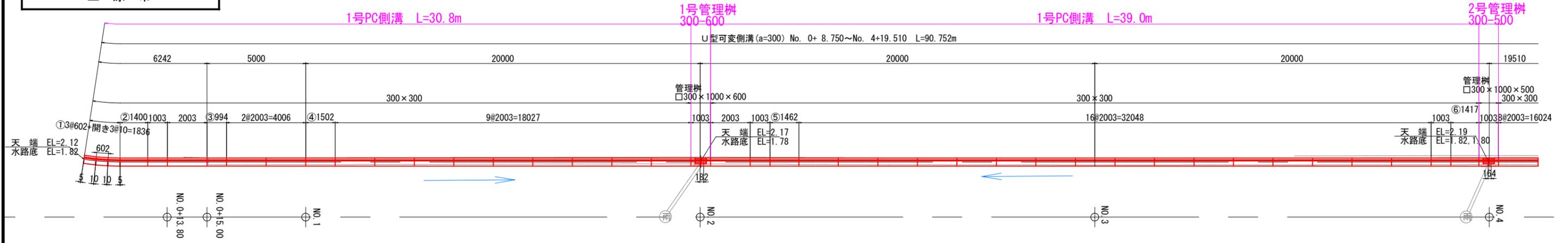
乗入部



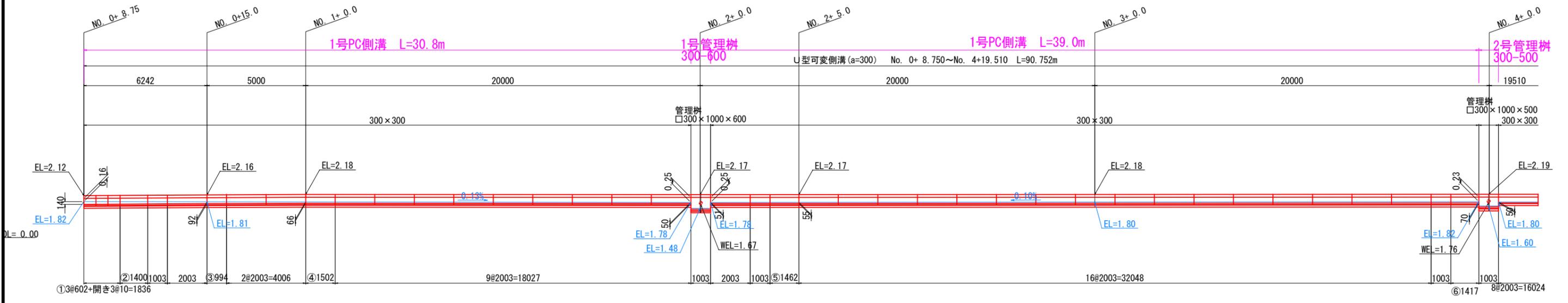
図面番号	8 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	1 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 左側 その1

側溝平面図
S=1/100



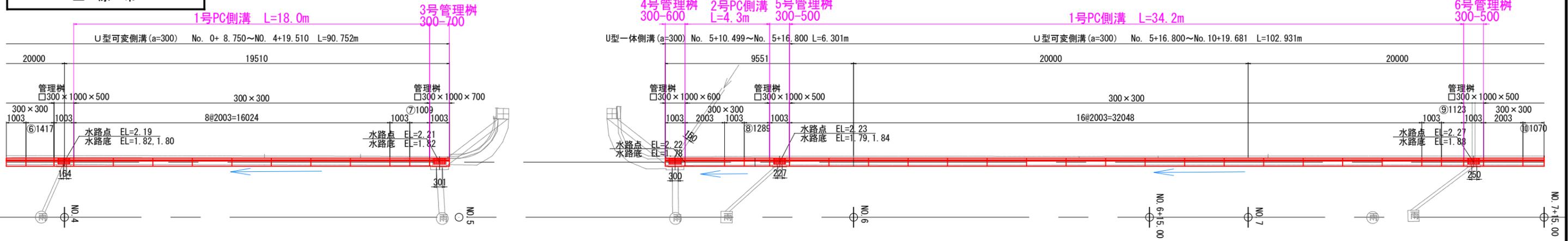
側溝縦断図
S=1/100



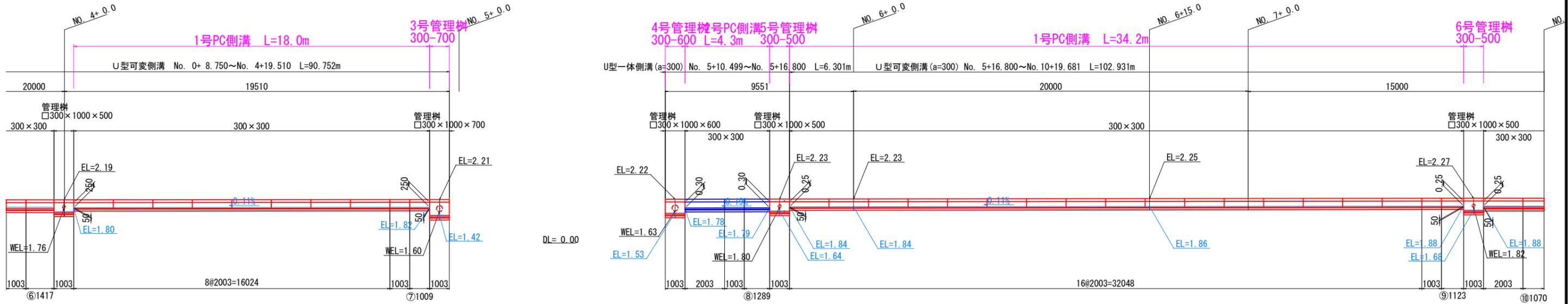
図面番号	9 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	2 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 左側 その2

側溝平面図
S=1/100



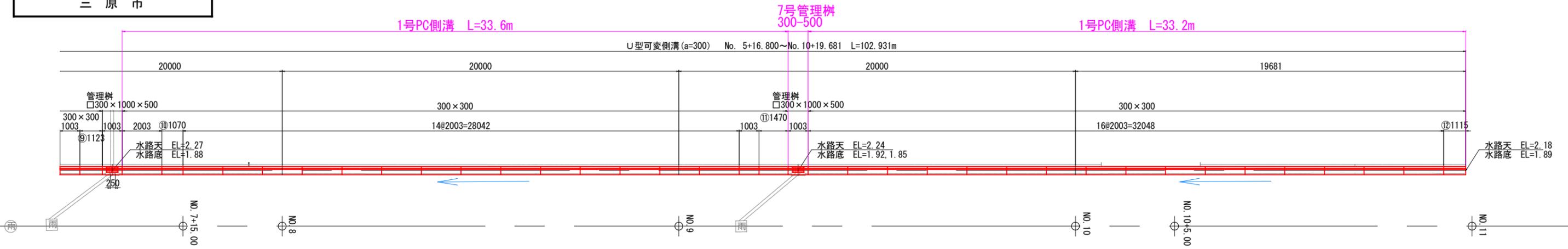
側溝縦断面図
S=1/100



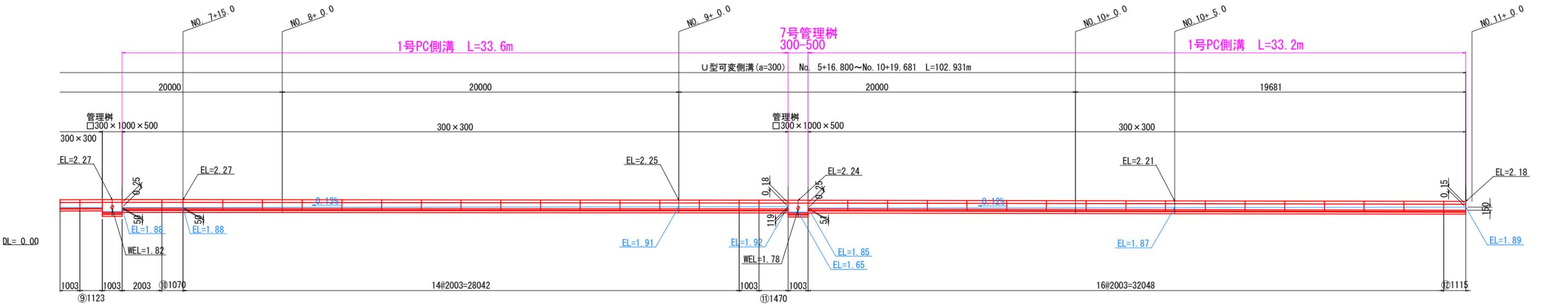
図面番号	10 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	3 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 左側 その3

側溝平面図
S=1/100



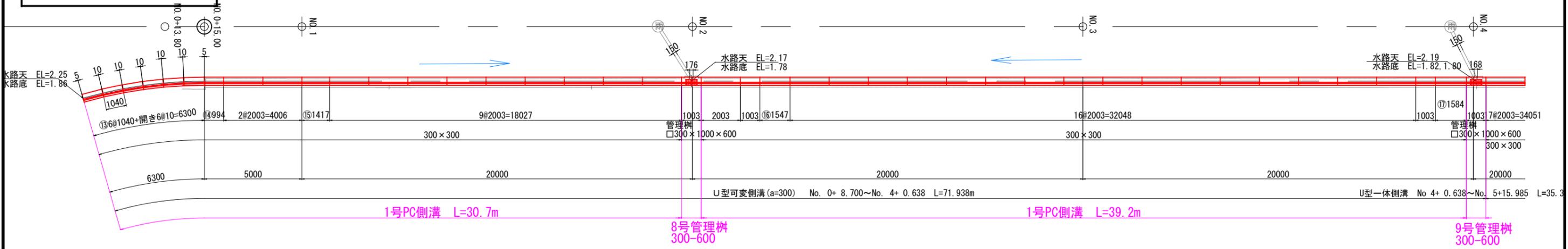
側溝縦断図
S=1/100



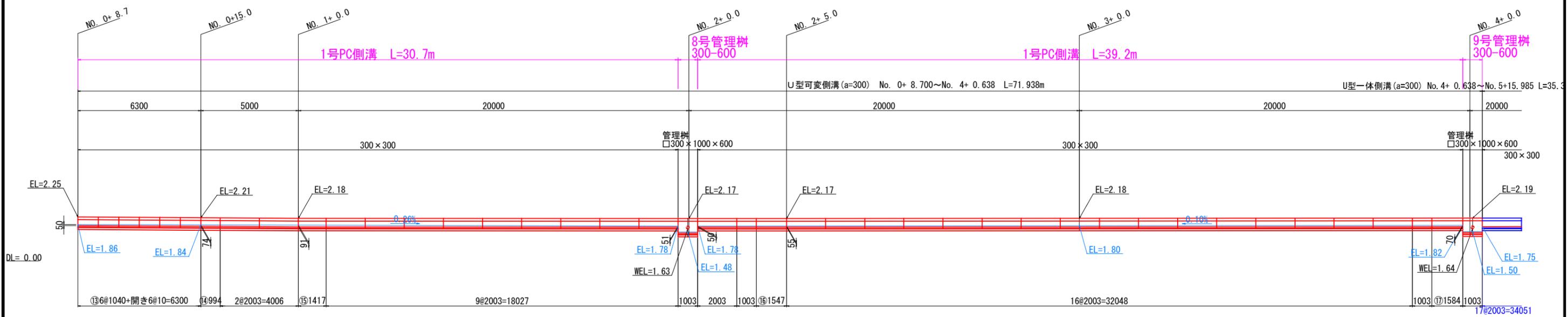
図面番号	11 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	4 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 右側 その1

側溝平面図
S=1/100



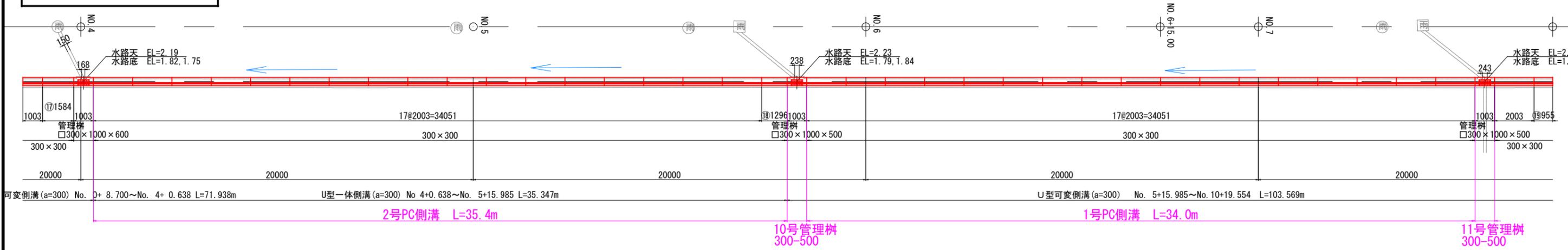
側溝縦断図
S=1/100



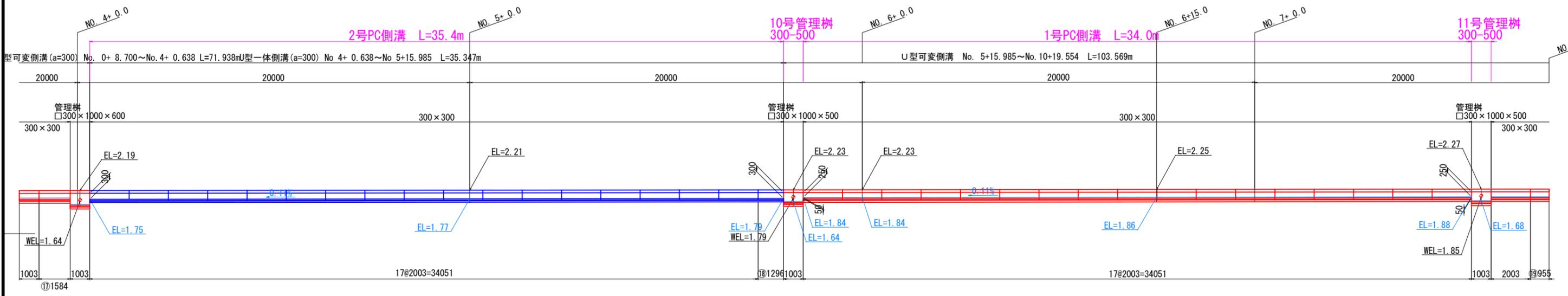
図面番号	12 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	5 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 右側 その2

側溝平面図
S=1/100



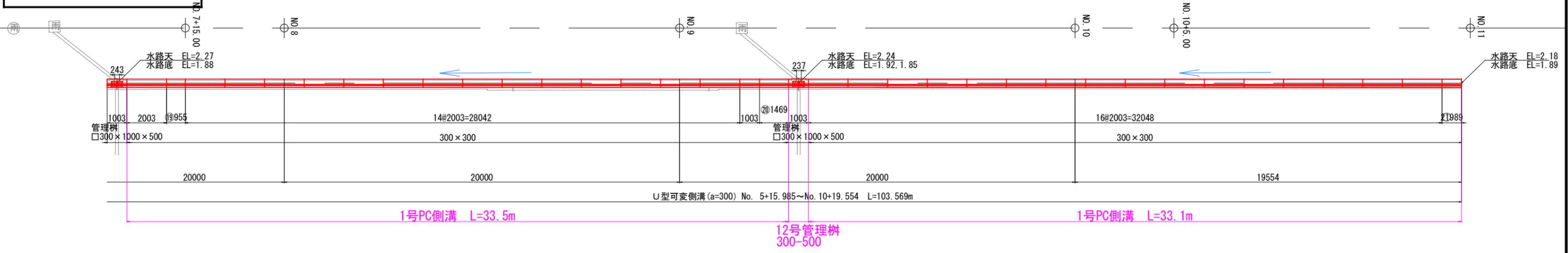
側溝縦断図
S=1/100



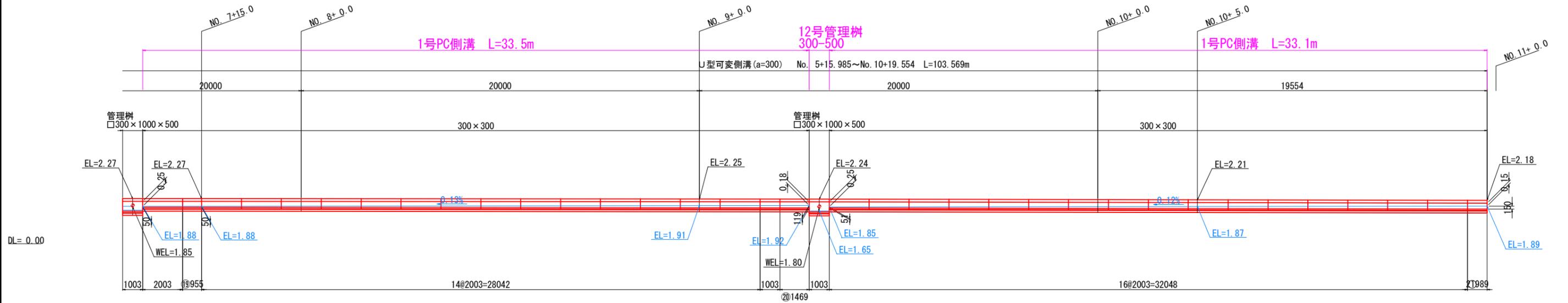
図面番号	13 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付け図	番	6 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) 右側 その3

側溝平面図
S=1/100



側溝縦断図
S=1/100



図面番号	14 / 15	縮尺	1/100
工種	舗装修繕工事		
種別	参考割付図	番	7 / 7
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

PC側溝参考割付図 (a=300) (構造図 数量表)

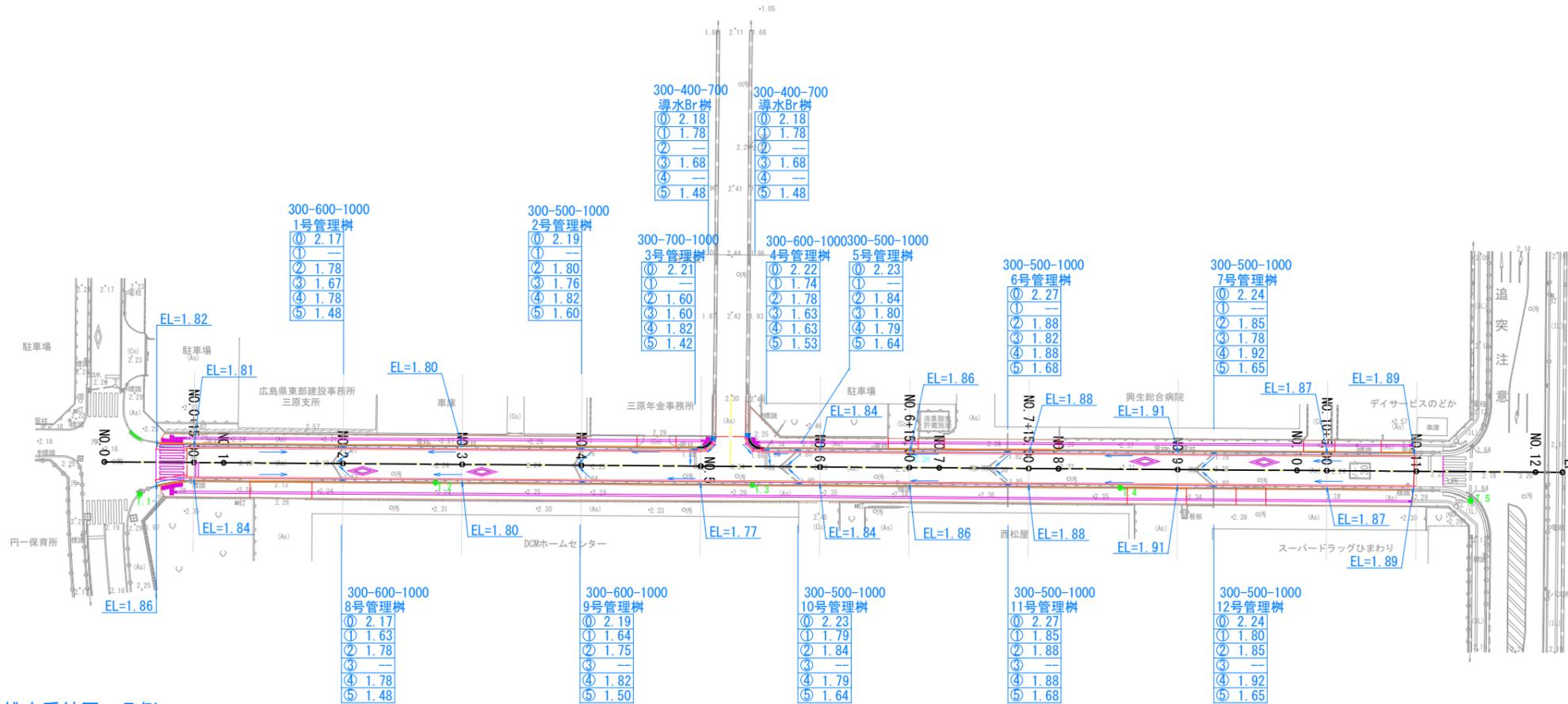
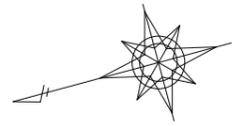
左側材料 数量表 [延長 L=199.984m]

種別	規格・寸法	単位	数量	備考
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×2000	本	1	参考重量:530kg
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	84	参考重量:上部230kg, 下部300kg
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×1000	本	1	参考重量:265kg 調整用
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×1000	本	6	参考重量:上部115kg, 下部150kg 調整用
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×1000	本	3	L= 600/ 600 調整用①
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1397/1397 調整用②
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L= 991/ 991 調整用③
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1499/1499 調整用④
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1459/1459 調整用⑤
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1414/1414 調整用⑥
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1006/1006 調整用⑦
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×2000	本	1	L=1286/1286 調整用⑧
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1120/1120 調整用⑨
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1067/1067 調整用⑩
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1467/1467 調整用⑪
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1112/1112 調整用⑫
管理樹 (U型可変管理樹)	300×500×1000	本	4	参考重量:上部115kg, 下部200kg
管理樹 (U型可変管理樹)	300×600×1000	本	2	参考重量:上部115kg, 下部225kg
管理樹 (U型可変管理樹)	300×700×1000	本	1	参考重量:上部115kg, 下部250kg
管理樹用グレーチング蓋		枚	7	
インパットコンクリート				
コンクリート	σCK=18N/mm2	m³	3.420	
端止コンクリート				
コンクリート	σCK=18N/mm2	m³	0.153	
型 枠		m²	2.042	

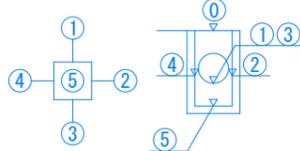
右側材料 数量表 [延長 L=210.854m]

種別	規格・寸法	単位	数量	備考
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×2000	本	17	参考重量:530kg
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	76	参考重量:上部230kg, 下部300kg
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×1000	本	-	参考重量:265kg 調整用
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×1000	本	3	参考重量:上部115kg, 下部150kg 調整用
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	6	L=1037/1037 調整用⑬
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L= 991/ 991 調整用⑭
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1414/1414 調整用⑮
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1544/1544 調整用⑯
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1581/1581 調整用⑰
2号PC側溝 (U型一体側溝)	300×300×2000	本	1	L=1293/1293 調整用⑱
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L= 952/ 952 調整用⑲
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L=1466/1466 調整用⑳
1号PC側溝 (U型可変側溝)	300×300×2000	本	1	L= 986/ 986 調整用㉑
管理樹 (U型可変管理樹)	300×500×1000	本	3	参考重量:上部115kg, 下部200kg
管理樹 (U型可変管理樹)	300×600×1000	本	2	参考重量:上部115kg, 下部225kg
管理樹 (U型可変管理樹)	300×700×1000	本	-	参考重量:上部115kg, 下部250kg
管理樹用グレーチング蓋		枚	5	
インパットコンクリート				
コンクリート	σCK=18N/mm2	m³	3.193	
端止コンクリート				
コンクリート	σCK=18N/mm2	m³	0.102	
型 枠		m²	1.356	

図面番号	15 / 15	縮尺	S=1/500
工種	舗装修繕工事		
種別	排水系統図	番	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			



排水系統図 凡例



① ⑤の標高は中心(平均)高さで表記している。

点名	X座標	Y座標	H標高
T.1	-177771.586	83726.326	2.349
T.2	-177819.982	83715.382	2.221
T.3	-177871.214	83701.269	2.285
T.4	-177930.640	83684.850	2.330
T.5	-177986.860	83667.526	2.165

参 考 资 料

— 舗装修繕工事（市道円一町12号線） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-07.09.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 復興補正区分 00 補正なし 週休補正区分 09 閉所型・月単位 現場事務所等の貸与区分 00 補正なし ICT補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1G0203 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1G020301 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1G02030101 レベル4
	150	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	150	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1G020310 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					Y1G02031002 レベル4
	220	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)					SPK25040002 00
	220	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1G02031003レベル4
	220	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費					F0000000001 00
	220	m3			
排水構造物工					Y1G0205 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G020501 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1G02050102レベル4
	180	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	180	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 土砂					Y1G02050103レベル4
	100	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	100	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1G020503 レベル3
1号PC側溝 B300 可変側溝	1	式			
	359	m			Y1G02050311 レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本					SDT00013 00
	359	m			単第0 -0005 表
1号PC側溝 (U型可変側溝) 材料費					V0031 00
	1	式			単第0 -0006 表
2号PC側溝 B300 一体側溝					Y1G02050311 レベル4
	40	m			
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本					SDT00013 00
	40	m			単第0 -0005 表
2号PC側溝 (U型一体側溝) 材料費					V0032 00
	1	式			単第0 -0007 表
調整コンクリート 18-8-25(20)BB					Y1A01110402 レベル4
	7	m2			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設					SPK25040157 00
	7	m3			単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
導水ブロック 切下部 125	6	m			Y1G02050311 レベル4
U型側溝 材料別途 L=600mm/本	6	m			SDT00013 00 単第0 -0009 表
ライン導水ブロック材料費	1	式			V0041 00 単第0 -0010 表
管渠工	1	式			Y1G020504 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 管径300mm	7	m			Y1G02050404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	7	m			SPK25040098 00 単第0 -0011 表
漏水対策	8	箇所			Y1G02050405 レベル4
漏水対策	8	箇所			V0001 00 単第0 -0012 表
集水柵・マンホール工	1	式			Y1G020505 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水枳 B400-L500-H700 ;	2	箇所			Y1G02050502レベル4
ライン導水ブロック枳	2	基			V0042 00 単第0 -0014 表
プレキャスト集水枳 300×500×1000	7	箇所			Y1G02050504レベル4
プレキャスト集水枳 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	7	基			SPK25040096 00 単第0 -0017 表
スリム側溝枳 可変管理枳 300×500×1000 グレーチング	7	基			F0000000306 00
プレキャスト集水枳 300×600×1000	4	箇所			Y1G02050504レベル4
プレキャスト集水枳 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	4	基			SPK25040096 00 単第0 -0017 表
スリム側溝枳 可変管理枳 300×600×1000 グレーチング	4	基			F0000000307 00
プレキャスト集水枳 300×700×1000	1	箇所			Y1G02050504レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK25040096 00 単第0 -0017 表
スリム側溝桝 可変管理桝 300×700×1000 グレーチング	1	基			F0000000308 00
調整コンクリート 18-8-25(20)BB	0.1	m2			Y1A01110402レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0008 表
端止工 18-8-25(20)BB	0.3	m2			Y1A01110402レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3	m2			SPK25040159 00 単第0 -0013 表
縁石工	1	式			Y1G0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1G020603 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜片面R	335	m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜片面R 設置 RC-40	335	m			SPK25040290 00 単第0 -0018 表
歩車道境界ブロック 車両乗入れ部(190/205×150×600)	67	m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック 車両乗入れ部(190/205×150×600) 設置 基礎砕石無し 養生工有り	67	m			SPK25040290 00 単第0 -0019 表
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600)	9	m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600) 設置 基礎砕石無し 養生工有り	9	m			SPK25040290 00 単第0 -0020 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	125	m2			Y1E02040401 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	125	m2			SPK25040235 00 単第0 -0021 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	125	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	125	m2			SPK25040237 00 単第0 -0022 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	1,210	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,210	m2			SPK25040244 00 単第0 -0023 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	913	m2			Y1E02040402レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	913	m2			SPK25040236 00 単第0 -0024 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	140	m2			Y1E02040404レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	140	m2			SPK25040238 00 単第0 -0025 表
表層(歩道部) 1層当り平均仕上厚50mm	140	m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚50mm	140	m2			SPK25040247 00 単第0 -0026 表
表層(歩道部) 1層当り平均仕上厚30mm	773	m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	773	m2			SPK25040247 00 単第0 -0027 表
ブロック舗装工	1	式			Y1E020416 レベル3
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	129	m2			Y1E02041602レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	129	m2			SPK25040236 00 単第0 -0024 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	20	m2			Y1E02041604レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	20	m2			SPK25040238 00 単第0 -0025 表
特殊ブロック舗装 ブロック規格 30cm×30cm t=6cm 点状ブロッ	7	m2			Y1E02041606 レベル4
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm(各種)	7	m2			SPK25040294 00 単第0 -0028 表
特殊ブロック舗装 ブロック規格 30cm×30cm t=8cm 棒状ブロッ	20	m2			Y1E02041606 レベル4
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm(各種)	20	m2			SPK25040294 00 単第0 -0029 表
特殊ブロック舗装 ブロック規格 30cm×30cm t=6cm 点状ブロッ	103	m2			Y1E02041606 レベル4
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm(各種)	103	m2			SPK25040294 00 単第0 -0028 表
標識工	1	式			Y1G0208 レベル2
小型標識工	1	式			Y1G020801 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
標識柱 柱径 76.3	4	基			Y1G02080101 レベル4
標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装(白色) 柱径 60.5 [規]3~4基	4	基			SS000067 00 単第0 -0030 表
標識板 再設置	4	基			Y1G02080102 レベル4
標識板設置 警戒・規制・指示・路線番号標識 [規]3~4基	4	基			SS000223 00 単第0 -0031 表
区画線工	1	式			Y1G0209 レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3
溶融式区画線 実線_15cm	410	m			Y1G02090101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	410	m			SDT00001 00 単第0 -0032 表
溶融式区画線 実線_45cm	9	m			Y1G02090101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_45cm	9	m			SDT00001 00 単第0 -0033 表
溶融式区画線 矢印・記号・文字_15cm換算	66	m			Y1G02090101 レベル4
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	66	m			SDT00001 00 単第0 -0034 表
路面標示 ゾーン30	1	箇所			Y1G02090103 レベル4
路面標示 ゾーン30	1	箇所			V0002 00 単第0 -0035 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0211 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1G021102 レベル3
マンホール調整	14	箇所			Y4999 レベル4
マンホール工	14	箇所			V0003 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工					Y1G0228 レベル2
	1	式			
標識撤去工					Y1G022802 レベル3
	1	式			
標識撤去					Y1G02280201 レベル4
	4	基			
標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式(基礎含む) [規]3~4基					SS000225 00
	4	基			単第0 -0040 表
標識板撤去 警戒・規制・指示・路線番号標識 [規]3~4基					SS000075 00
	4	基			単第0 -0041 表
構造物取壊し工					Y1G022806 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 機械施工					Y1G02280601 レベル4
	35	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	35	m3			単第0 -0042 表
舗装版切断 アスファルト舗装版					Y1G02280602 レベル4
	430	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	430	m			SPK25040307 00 単第0 -0043 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版	2,070	m2			Y1G02280603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	2,070	m2			SPK25040306 00 単第0 -0044 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし	35	m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	35	m3			SPK25040155 00 単第0 -0045 表
殻処分 Co(無筋)構造物とりこわし	35	m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co(無筋)殻処分費	82	t			F000000002 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎	104	m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離4.0km以下(3.0km超)	104	m3			SPK25040155 00 単第0 -0046 表
殻処分 舗装版破碎	104	m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	243	t			F000000004 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	194	人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	194	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,431.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=44 距離12.0km以下(9.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0003 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0004 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0030

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0011 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1

m 当り

機械構成比: 5.30%

労務構成比:

28.35%

材料構成比: 66.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0013 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,147.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0035

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-25(20)BB

SPK25040104

単第0 -0015 表

0.26m3を超え0.28m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.78% 労務構成比:

87.09% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

49,413.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.66%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.67%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.00%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	11.43%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0017 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0018 表

C種(180/210×300×600) 片斜片面R

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.12%

労務構成比:

50.71%

材料構成比:

47.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,506.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.76%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3)吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.36%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	18.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜片面R,参考質量83kg	45.50%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCD0164 TTPT00254
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0019 表

車両乗入れ部(190/205×150×600)

設置 基礎砕石無し 養生工有り

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 66.42%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,211.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	11.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	10.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(車両乗入れ部) 190/205×150×600 参考質量40kg	23.33%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0039 TTPT00218
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.25%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎砕石無し G=2 養生工有り			B=7 車両乗入れ部(190/205×150×600) F=1 18-8-25(20)BB H=1 -		

施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0020 表

歩道接続部(180/204×120×600)

設置 基礎砕石無し 養生工有り

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

66.42% 材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,211.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	11.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	10.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(歩道接続部) 180/204×120×600 参考質量32kg	23.33%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0040 TTPT00218
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.25%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎砕石無し G=2 養生工有り			B=8 歩道接続部(180/204×120×600) F=1 18-8-25(20)BB H=1 -		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0021 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0021 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0022 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0022 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0023 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比:

88.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0024 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比:

75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0024 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0025 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.66% 労務構成比:

69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

920.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0025 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

920.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0056

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0026 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.30%

労務構成比:

21.68%

材料構成比: 76.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,648.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャー クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	1.72%		アスファルトフィニッシャー クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.34%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	67.77%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

施工単価表

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0026 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 21.68%

材料構成比: 76.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,648.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.87%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.34%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0027 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 21.68%

材料構成比: 76.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,648.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャー クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	1.72%		アスファルトフィニッシャー クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.34%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	67.77%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

施工単価表

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0027 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 21.68%

材料構成比: 76.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,648.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.87%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.34%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

特殊ブロック舗装
設置

SPK25040294

単第0 -0028 表

ブロック規格 30cm×30cm(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 24.26%

材料構成比: 75.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,884.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	6.43%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	3.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
視覚障害者誘導用ブロック t=6cm	75.74%		特殊ブロック 洗出平板 30cm×30cm×6cm		F000000401 TTPT00388
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=401 設置 【F】ブロック(枚)			B=3 ブロック規格 30cm×30cm(各種)		

施工単価表

特殊ブロック舗装
設置

SPK25040294

単第0 -0029 表

ブロック規格 30cm × 30cm(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 24.26%

材料構成比: 75.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,884.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	6.43%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	3.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
視覚障害者誘導用ブロック t=8cm	75.74%		特殊ブロック 洗出平板 30cm × 30cm × 6cm		F000000402 TTPT00388
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=402 設置 【F】ブロック(枚)			B=3 ブロック規格 30cm × 30cm(各種)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0032 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0033 表

実線 45cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

単第0 -0034 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=1 -			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0078

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0043 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0044 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0045 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,053.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離4.0km以下(3.0km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0046 表

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り

1,615.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(騒対要) D=18 運搬距離4.0km以下(3.0km超)		

数量計算書

市道円一町12号線

数量総括表

(1/2)

工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
土工	掘削工	掘削	土砂	m ³	151.2	150	
		残土処理工	残土処分	土砂	m ³	215.1	220
	排水構造物工	作業土工	床掘	土砂	m ³	175.8	180
埋戻			D	m ³	100.7	100	
基面整正				m ²	209.3	210	
側溝工		側溝	1号PC側溝	m	359.3	359	
			2号PC側溝	m	39.7	40	
			調整コンクリート	m ³	6.5	7	
		導水ブロック	φ125 切下げ	m	6.4	6	
管渠工		管渠	重圧管φ300	m	7.4	7	
			漏水対策	コンクリート	m ³	0.30	0.30
		型枠	m ²	4.8	4.8		
集水樹・マンホール工	集水樹	コンクリート	m ³	0.5	1		
		型枠	m ²	7.2	7		
		基礎材	m ²	1.4	1		
	管理樹	樹蓋	樹用導水Br	式	2.0	2	
			式	2.0	2		
		B300-H500-H1000	個	7.0	7		
		B300-H600-H1000	個	4.0	4		
	B300-H700-H1000	個	1.0	1			
	調整コンクリート	m ³	0.1	0.1			
	端止工	コンクリート	m ³	0.3	0.3		
型枠		m ²	3.4	3			
縁石工	歩車道境界Br	1号境界Br	m	335.1	335		
		2号境界Br	m	67.0	67		
		3号境界Br	m	9.1	9		
舗装工	アスファルト舗装工	車道部	下層路盤	再生砕石(t=10cm)	m ²	125.2	125
			上層路盤	再生粒調砕石(t=10cm)	m ²	125.2	125
			表層	再生密粒度アスコン(t=5cm)	m ²	1,209.1	1,210
		歩道部	下層路盤	再生砕石(t=10cm)	m ²	913.0	913
			上層路盤	再生粒調砕石(t=10cm)	m ²	140.0	140
			表層	再生細粒度アスコン(t=5cm)	m ²	140.0	140
			再生細粒度アスコン(t=3cm)	m ²	773.0	773	

土量配分表

	掘削工種	地山数量
掘削	土砂	151.2

	床掘区分	地山数量
床掘	土砂	175.8

	項目	地山数量
不用土		

	変化率による換算	換算土量
流用計画		
	111.9 × 0.90 =	100.7
捨土計画		

	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土				
盛土量 合計				

	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
埋戻し			D	100.7
	埋戻し 合計			100.7

$$151.2 - 111.9 + 175.8$$

	項目	地山数量
残土処分	土砂	215.1

土 工

数量計算書

測 点	距 離	掘削 C						摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
【右側】								
		0.4	-----	-----				
NO.0+15.0	6.3	0.4	0.40	2.5				
NO.2	25.0	0.3	0.35	8.8				
NO.3	20.0	0.4	0.35	7.0				
NO.4	20.0	0.3	0.35	7.0				
NO.5	20.0	0.3	0.30	6.0				
NO.6	20.0	0.4	0.35	7.0				
NO.6+15.0	15.0	0.3	0.35	5.3				
NO.7+15.0	20.0	0.4	0.35	7.0				
NO.9	25.0	0.6	0.50	12.5				
NO.10+5.0	25.0	0.4	0.50	12.5				
NO.10.19.6	14.6	0.4	0.40	5.8				
【左側】								
		0.3	-----	-----				
NO.0+15.0	6.3	0.3	0.30	1.9				
NO.2	25.0	0.2	0.25	6.3				
NO.3	20.0	0.3	0.25	5.0				
NO.4	20.0	0.2	0.25	5.0				
NO.5	20.0	0.2	0.20	4.0				
	2.5	0.2	0.20	0.5				円一町25号線
		0.3	0.25					
NO.6	12.5	0.3	0.30	3.8				円一町25号線
NO.6+15.0	15.0	0.5	0.40	6.0				
NO.7+15.0	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.9	25.0	0.3	0.40	10.0				
NO.10+5.0	25.0	0.5	0.40	10.0				
NO.10.19.6	14.6	0.5	0.50	7.3				
合 計				151.2				

作業土工

数量計算書

測 点	距 離	床掘 E(SE)			埋戻 (Fu)			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
【右側】								
		0.4	-----	-----	0.2	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	0.4	0.40	2.5	0.2	0.20	1.3	
NO.2	25.0	0.5	0.45	11.3	0.4	0.30	7.5	
NO.3	20.0	0.4	0.45	9.0	0.2	0.30	6.0	
NO.4	20.0	0.5	0.45	9.0	0.4	0.30	6.0	
NO.5	20.0	0.4	0.45	9.0	0.2	0.30	6.0	
NO.6	20.0	0.4	0.40	8.0	0.2	0.20	4.0	
NO.6+15.0	15.0	0.4	0.40	6.0	0.2	0.20	3.0	
NO.7+15.0	20.0	0.4	0.40	8.0	0.2	0.20	4.0	
NO.9	25.0	0.4	0.40	10.0	0.2	0.20	5.0	
NO.10+5.0	25.0	0.4	0.40	10.0	0.2	0.20	5.0	
NO.10.19.6	14.6	0.4	0.40	5.8	0.2	0.20	2.9	
【左側】								
		0.4	-----	-----	0.2	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	0.4	0.40	2.5	0.2	0.20	1.3	
NO.2	25.0	0.5	0.45	11.3	0.4	0.30	7.5	
NO.3	20.0	0.4	0.45	9.0	0.2	0.30	6.0	
NO.4	20.0	0.5	0.45	9.0	0.4	0.30	6.0	
NO.5	20.0	0.4	0.45	9.0	0.2	0.30	6.0	
	2.8	0.4	0.40	1.1	0.2	0.20	0.6	
		0.4	0.40		0.2	0.20		
NO.6	13.7	0.4	0.40	5.5	0.2	0.20	2.7	
NO.6+15.0	15.0	0.4	0.40	6.0	0.2	0.20	3.0	
NO.7+15.0	20.0	0.4	0.40	8.0	0.2	0.20	4.0	
NO.9	25.0	0.4	0.40	10.0	0.2	0.20	5.0	
NO.10+5.0	25.0	0.4	0.40	10.0	0.2	0.20	5.0	
NO.10.19.6	14.6	0.4	0.40	5.8	0.2	0.20	2.9	
合 計				175.8			100.7	

作業土工

数量計算書

測 点	距 離	基面整正 k(SE)			断面	平均	立積	摘 要
		巾	平均	面積				
【右側】								
		0.5	-----	-----				
NO.0+15.0	6.3	0.5	0.50	3.2				
NO.2	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.3	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.4	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.5	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.6	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.6+15.0	15.0	0.5	0.50	7.5				
NO.7+15.0	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.9	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.10+5.0	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.10.19.6	14.6	0.5	0.50	7.3				
【左側】								
		0.5	-----	-----				
NO.0+15.0	6.3	0.5	0.50	3.2				
NO.2	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.3	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.4	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.5	20.0	0.5	0.50	10.0				
	2.8	0.5	0.50	1.4				
		0.5	0.50					
NO.6	13.7	0.5	0.50	6.9				
NO.6+15.0	15.0	0.5	0.50	7.5				
NO.7+15.0	20.0	0.5	0.50	10.0				
NO.9	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.10+5.0	25.0	0.5	0.50	12.5				
NO.10.19.6	14.6	0.5	0.50	7.3				
合 計				209.3				

排水構造物工

数量計算書

管理柵		導水ブロック柵			
測点	規格	測点	箇所	測点	延長
【左側】		【左側】			
NO.2付近 ①	300-600-1000	NO.5+2.3付近	1.0		
NO.4付近 ②	300-500-1000	NO.5+7.8付近	1.0		
NO.4+19付近 ③	300-700-1000				
NO.5+11付近 ④	300-600-1000				
NO.5+16付近 ⑤	300-500-1000				
NO.7+11付近 ⑥	300-500-1000				
NO.9+6付近 ⑦	300-500-1000				
【右側】					
NO.2付近 ⑧	300-600-1000				
NO.4付近 ⑨	300-600-1000				
NO.5+16付近 ⑩	300-500-1000				
NO.7+11付近 ⑪	300-500-1000				
NO.9+6付近 ⑫	300-500-1000				
300-500-1000	7				
300-600-1000	4				
300-700-1000	1				
合計	12.0		2.0		

左側 U型一体・可変側溝 インバート数量計算表

No. 0+ 8.750～No.11+ 0.000

区間	種別	インバートコンクリート		管理柵		計 算 式	
		計 算 式	数 量	計 算 式	数 量	計 算 式	数 量
No.0+8.750～No.0+15.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.140 + 0.092) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	6.242				
No.0+15.000～No.1+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.092 + 0.066) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	5.000				
No.1+0.000～No.2.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.066 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	19.529				
No.2+0.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.2+0.000～No.2+5.000	側溝部	$[\{ 1 / 2 \times (0.051 + 0.055) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	4.468				
No.2+5.000～No.4+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.055 + 0.070) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	34.468				
No.4+0.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.4+0.000～No.5+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	18.036				
No.5+0.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.5+10.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.5+10.000～No.5+16.800	一体部	$[\{ 1 / 2 \times (0.000 + 0.000) - 0.000 \} \times 0.000 + 0.0000] \times$	4.295				
No.5+16.800	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.5+16.800～No.7+11.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	34.174				
No.7+11.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.7+11.000～No.7+15.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	3.073				
No.7+15.000～No.9+5.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.119) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	30.515				
No.9+5.000	管理柵	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	1.003	1	0.008		
No.9+5.000～No.11+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.051 + 0.150) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times$	33.163				
		底版穴 0.0016 × 100	100	7	0.160 m ³		
合計		延長 L=	199.984 m		3.420 m ³	0.056 m ³	

※管理柵のインバート量は端止コンクリートt=15cm×2か所を除いた数量である。

※低版穴数=延長÷2.003=199.984÷2.003=99.842≒100か所

右側 U型一体・可変側溝 インバート数量計算表

No. 0+ 8.700～No11+ 0.000

区間	種別	インバートコンクリート		管理樹		計 算 式	数 量
		計 算 式	数 量	計 算 式	数 量		
No.0+8.700～No.0+15.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.074) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 6.300$	0.091 m ³				
No.0+15.000～No.1+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.074 + 0.091) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 5.000$	0.103 m ³				
No.1+0.000～No.2.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.091 + 0.051) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 19.444$	0.332 m ³				
No.2+0.000	管理樹	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 1.003$	0.008 m ³	1	0.008		
No.2+0.000～No.2+5.000	側溝部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.055) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 4.553$	0.053 m ³				
No.2+5.000～No.4+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.055 + 0.070) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 34.635$	0.504 m ³				
No.4+0.000	管理樹	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 1.003$	0.008 m ³	1	0.008		
No.4+0.000～No.5+15.000	一体部	$[\{ 1 / 2 \times (0.000 + 0.000) - 0.000 \} \times 0.000 + 0.0000] \times 35.347$	0.000 m ³				
No.5+15.000	管理樹	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 1.003$	0.008 m ³	1	0.008		
No.5+15.000～No.7+11.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 34.051$	0.368 m ³				
No.7+11.000	管理樹	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 1.003$	0.008 m ³	1	0.008		
No.7+11.000～No.7+15.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 2.958$	0.032 m ³				
No.7+15.000～No.9+5.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.119) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 30.514$	0.645 m ³				
No.9+5.000	管理樹	$[\{ 1 / 2 \times (0.050 + 0.050) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 1.003$	0.008 m ³	1	0.008		
No.9+15.000～No.11+0.000	可変部	$[\{ 1 / 2 \times (0.051 + 0.150) - 0.050 \} \times 0.300 + 0.0108] \times 33.037$	0.857 m ³				
		底版穴 0.0016 × 105	0.168 m ³	5			
合計		延長 L= 210.854 m	3.193 m ³		0.040 m ³		

※管理樹のインバート量は端止コンクリートt=15cm×2か所を除いた数量である。

※低版穴数=延長÷2.003=210.854÷2.003=105.269≒105か所

合算値－管理樹控除

側溝部	
左右合計	6.517 m ³

管理樹	
左右合計	0.096 m ³

端止コンクリート(左側)数量計算表

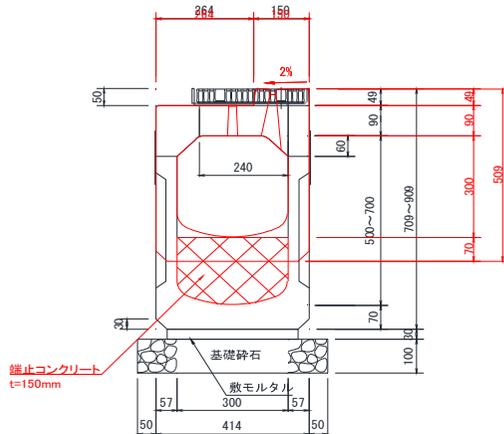
No. 0+ 8.750~No.11+ 0.000

区 間	端止コンクリート			端止コンクリート型枠	
	計 算 式	数 量		計 算 式	数 量
No.2+0.000	$[(0.600 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.026 m ³		$0.026 / 0.150 \times 2$	0.343 m ²
No.4+0.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
No.5+0.000	$[(0.700 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.035 m ³		$0.035 / 0.150 \times 2$	0.463 m ²
No.5+10.000	$[(0.600 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.026 m ³		$0.026 / 0.150 \times 2$	0.343 m ²
No.5+16.800	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
No.7+11.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
No.9+5.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
合計		0.153 m ³			2.042 m ²

端止コンクリート(右側)数量計算表

No. 0+ 8.700~No11+ 0.000

区 間	端止コンクリート			端止コン型枠	
	計 算 式	数 量		計 算 式	数 量
No.2+0.000	$[(0.600 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.026 m ³		$0.026 / 0.150 \times 2$	0.343 m ²
No.4+0.000	$[(0.600 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.026 m ³		$0.026 / 0.150 \times 2$	0.343 m ²
No.5+15.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
No.7+11.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
No.9+5.000	$[(0.500 - 0.300 - 0.050) \times 0.300 + 0.0108] \times 0.150 \times 2$	0.017 m ³		$0.017 / 0.150 \times 2$	0.223 m ²
合計		0.102 m ³			1.356 m ²

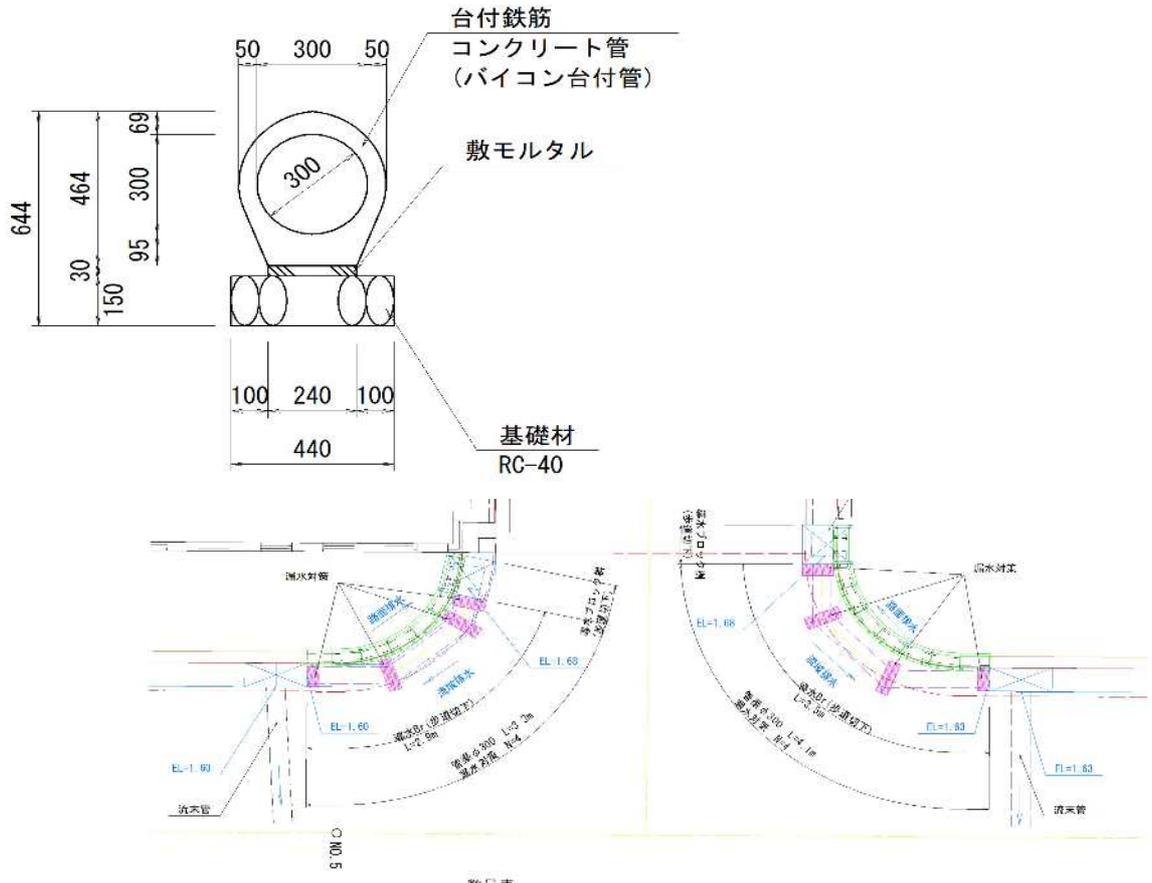


左右合計 0.255 m³

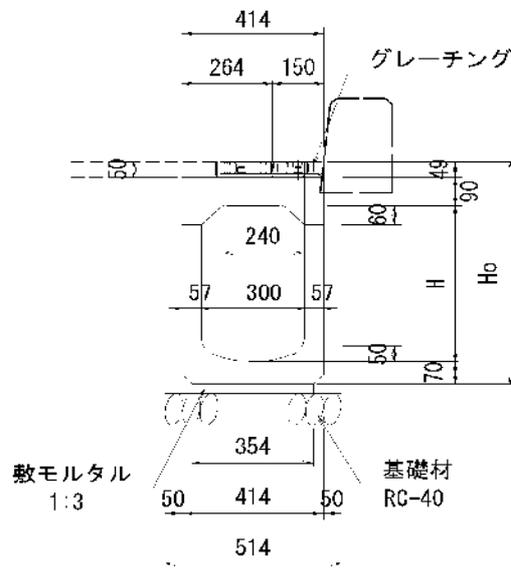
左右合計 3.398 m²

管渠 (φ300)

数量計算書



名称	規格	計算式	10m当り	延長	数量	単位
管渠	φ300	構造図より	5.000	7.4	3.7	本
敷モルタル		//	0.072	7.4	0.05	m ³
基礎材	RC-40,t=0.15m	//	4.400	7.4	3.3	m ²
【参考数量】						
漏水対策	N=8					
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	一般図より	0.038	8.0	0.30	m ³
型枠		//	0.602	8.0	4.8	m ²



名称	規格	計算式	10箇所当り	箇所	数量	単位
PC側溝柵			10.000	12.0	12.0	個
	300-500	N= 7.0				
	300-600	N= 4.0				
	300-700	N= 1.0				
		計 12.0				
敷モルタル		//	0.106	12.0	0.1	m ³
基礎材	RC-40,t=0.10m	//	5.140	12.0	6.2	m ²
インバートCO	コンクリート	別途計算書			0.1	m ³
端止コンクリート	コンクリート	//			0.3	m ³
	型枠	//			3.4	m ²

縁石工

数量集計表

名称及び測点	延長	ブロック		敷モルタル	基礎材			
		C種	特殊Br		RC-40	CO	型枠	
					t=0.10m			
単 位	m, 箇所	個	m	m ³	m ²	m ²	m ²	
1号境界Br	335.1	559.6		1.4	87.1			
2号境界Br	67.0		67.0	0.3		17.4	13.4	
3号境界Br	9.1		9.1	0.04		2.4	1.8	
		559.6	76.1	1.7	87.1	19.8	15.2	
						V=2.0m ³		

縁石工

数量計算書

1号境界ブロック(標準)				2号境界ブロック(乗入切下)	
測点	延長	測点	延長	測点	延長
【左側】		【右側】		【左側】	
				NO.4+9.3	6.5
NO.0+15.0	1.7	NO.0+15.0	1.6	計	6.5
NO.2	25.0		9.4		
NO.3	20.0	計	11.0	NO.6+15	3.6
NO.4	20.0				1.5
	9.3	NO.2	5.2	計	5.1
計	76.0	NO.3	20.0	NO.7+0.7	
		NO.4	20.0	NO.7+15	14.2
NO.4+15.8		NO.5	20.0		5.1
NO.4+19.5	3.7	NO.6	20.0	計	19.3
計	3.7	NO.6+15.0	15.0	NO.10+1.0	
		NO.7+15.0	20.0	NO.10+5	3.9
NO.5+10.5			16.6		1.3
	10.0	計	136.8	計	5.2
	11.4			NO.10+14	
計	21.4	NO.9+2		NO.10+19.6	5.6
			8.3	計	5.6
NO.6+16.5		計	8.3		
	4.3			【右側】	
計	4.3	NO.10+5	10.2	NO.1+4.5	
			14.6		10.4
NO.8+0.0		計	24.8	計	10.4
NO.9	19.9				
	21.1			NO.9	8.4
計	41.0				1.5
				計	9.9
NO.10+6.3				NO.9+7	
	7.8				5.0
計	7.8			計	5.0
		合計	335.1	合計	67.0

舗装工（視覚障害者誘導用ブロック）

数量集計表

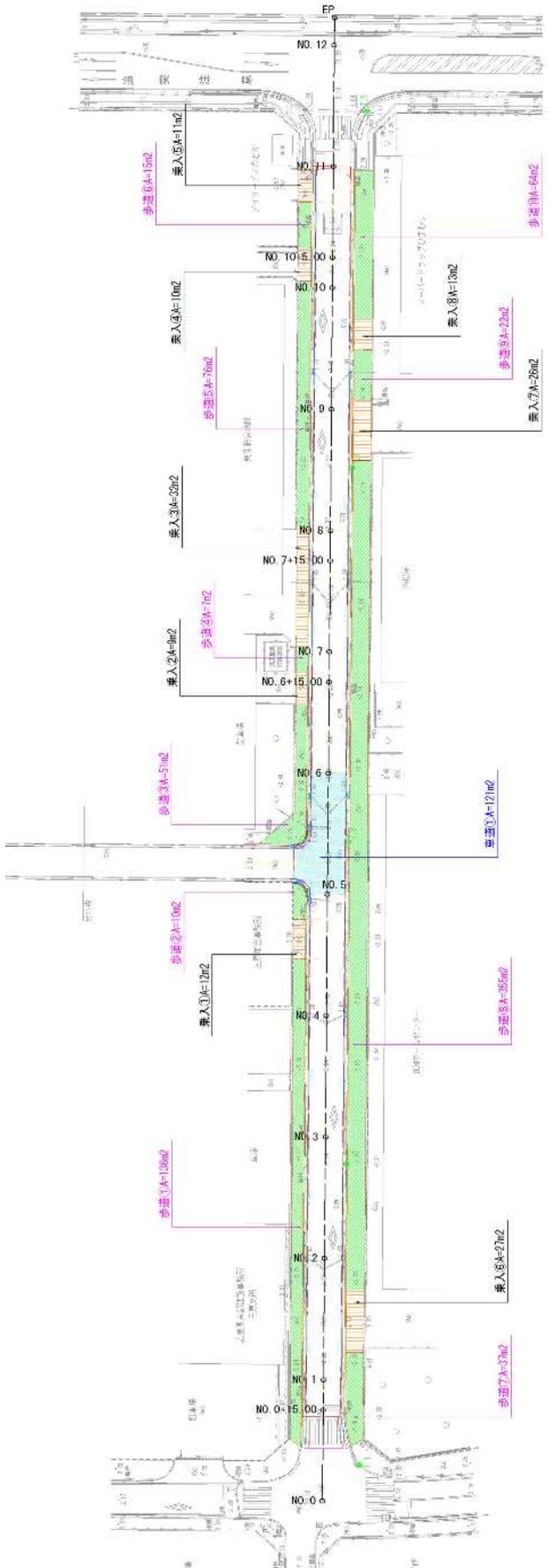
名称及び測点	視覚障害者誘導用ブロック						
	線状Br		点状Br	計	砂	上層路盤	下層路盤
	6cm	8cm	6cm		t=3cm	t=10cm	t=10cm
単位	m	m	m	m	m ²	m ²	m ²
歩道部(t=6cm)	342.7		21.6	364.3	109.3		109.3
乗入部(t=8cm)		66.7		66.7	20.0	20.0	20.0
	342.7	66.7	21.6	431.0			
	W=0.30m						
	A=102.8m ²	A=20.0m ²	A=6.5m ²	A=129.3m²	129.3	20.0	129.3

舗装工

数量計算書

測点	距離	W2:上層路盤			W3:下層路盤			摘要
		断面	平均	面積	断面	平均	面積	
【路肩部右側】								路肩部
		0.30	-----	-----	0.30	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	0.30	0.30	1.9	0.30	0.30	1.9	
NO.2	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.3	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.4	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.5	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.6	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.6+15.0	15.0	0.30	0.30	4.5	0.30	0.30	4.5	
NO.7+15.0	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.9	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.10+5.0	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.10.19.6	14.6	0.30	0.30	4.4	0.30	0.30	4.4	
【路肩部左側】								路肩部
		0.30	-----	-----	0.30	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	0.30	0.30	1.9	0.30	0.30	1.9	
NO.2	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.3	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.4	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.5	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
	2.5	0.30	0.30	0.8	0.30	0.30	0.8	
		0.30	0.30		0.30	0.30		巻込部
NO.6	12.5	0.30	0.30	3.8	0.30	0.30	3.8	
NO.6+15.0	15.0	0.30	0.30	4.5	0.30	0.30	4.5	
NO.7+15.0	20.0	0.30	0.30	6.0	0.30	0.30	6.0	
NO.9	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.10+5.0	25.0	0.30	0.30	7.5	0.30	0.30	7.5	
NO.10.19.6	14.6	0.30	0.30	4.4	0.30	0.30	4.4	
合計				125.2			125.2	

数量算出根拠図

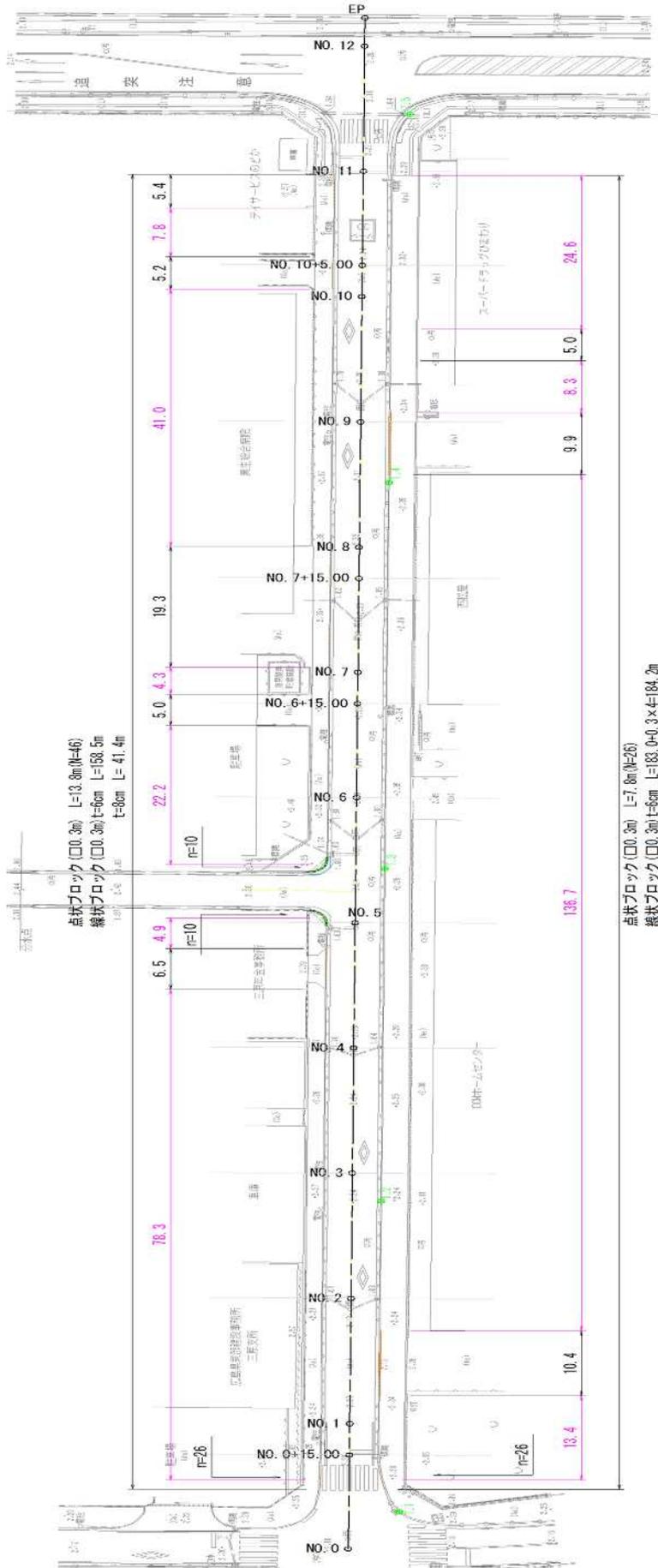


	車道	乗入れ	歩道	
1	121.0	12.0	136.0	
2		9.0	10.0	
3		32.0	51.0	
4		10.0	7.0	
5		11.0	76.0	
6		27.0	15.0	
7		26.0	37.0	
8		13	355.0	
9			22.0	
10			64.0	
計	121.0	140.0	773.0	

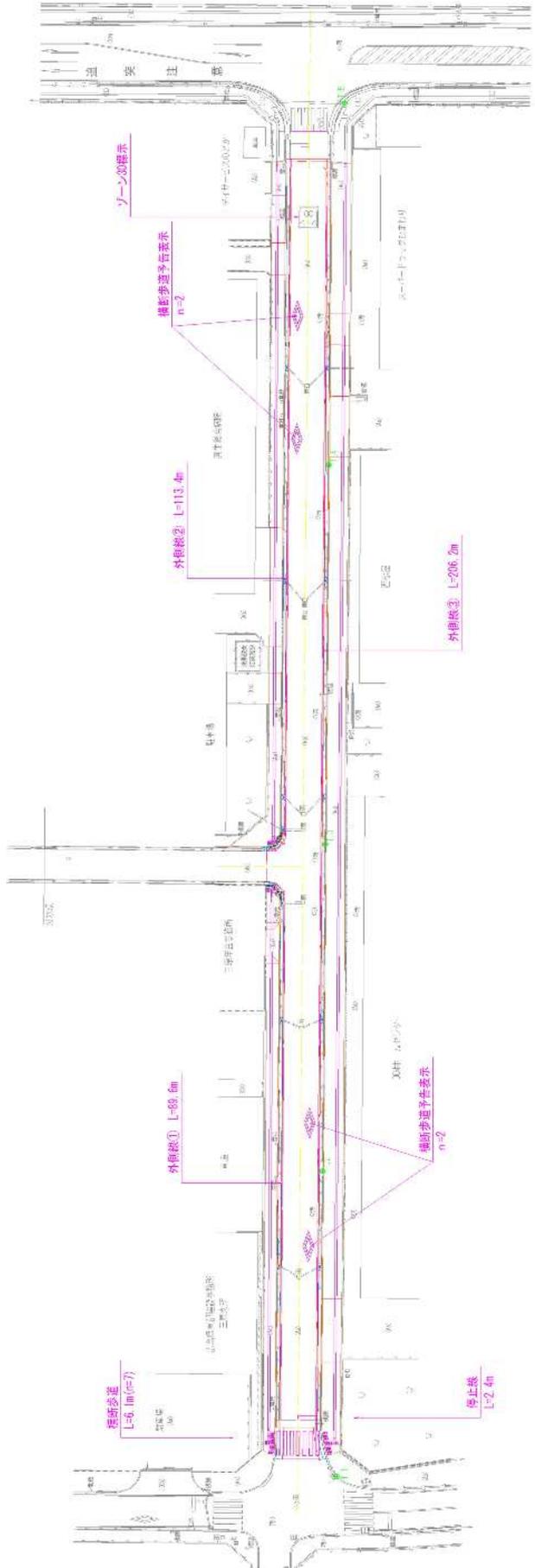
視覚障害者誘導用Br 数量計算書

線状ブロック(6)		線状ブロック(8)		点状ブロック(6)	
測点	延長	測点	延長	測点	枚
【左側】					
	78.3		6.5	NO.0+10付近	26.0
	4.9			NO.5付近	10.0
計	83.2	計	6.5	NO.5+10付近	10.0
				計	46.0
	22.2		5.0		
	4.3		19.3	0.3m/枚	L=13.8m
	41.0		5.2		
	7.8		5.4		
計	75.3	計	34.9		
小計	158.5	小計	41.4		
【右側】					
	13.4		10.4	NO.0+10付近	26.0
	136.7		9.9		
	8.3		5.0		
	24.6				
				計	26.0
Br(0.3m) n=4	1.2				
小計	184.2	小計	25.3	0.3m/枚	L=7.8m
					n=72.0枚
計	342.7		66.7		L=21.6m

数量算出根拠図



数量算出根拠図



構造物取壊工

数量集計表

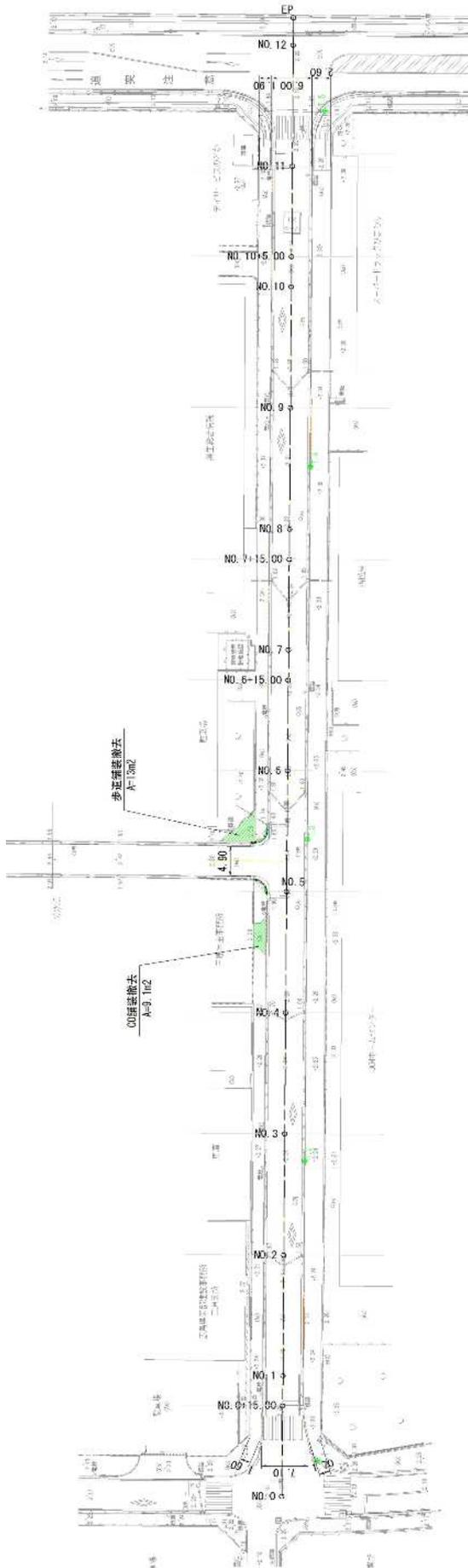
名称及び測点	コンクリート取壊し	アスファルト剥取り	舗装切断					
		t=5cm	t=5cm					
単 位	m ³	m ²	m					
車道部		1,116.8	424.4					
	0.9							
歩道部	34.0	939.7	7.8					
		13.0						
		2,069.5						
合 計	34.9	V=103.5m ³	432.2					

取り壊し工

数量計算書

測 点	距 離	アスファルト剥取り(歩道)			コンクリート取壊し			摘 要
		幅	平均	面積	断面	平均	面積	
【歩道右側】								
		2.7	-----	-----	0.05	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	2.7	2.70	17.0	0.05	0.05	0.3	
NO.2	25.0	2.8	2.75	68.8	0.20	0.13	3.3	
NO.3	20.0	2.8	2.80	56.0	0.05	0.13	2.6	
NO.4	20.0	2.8	2.80	56.0	0.20	0.13	2.6	
NO.5	20.0	2.7	2.75	55.0	0.05	0.13	2.6	
NO.6	20.0	2.6	2.65	53.0	0.05	0.05	1.0	
NO.6+15.0	15.0	2.6	2.60	39.0	0.05	0.05	0.8	
NO.7+15.0	20.0	2.7	2.65	53.0	0.05	0.05	1.0	
NO.9	25.0	2.7	2.70	67.5	0.05	0.05	1.3	
NO.10+5.0	25.0	2.8	2.75	68.8	0.05	0.05	1.3	
NO.10.19.6	14.6	2.8	2.80	40.9	0.05	0.05	0.7	
【歩道左側】								
		1.7	-----	-----	0.02	-----	-----	
NO.0+15.0	6.3	1.7	1.70	10.7	0.02	0.02	0.1	
NO.2	25.0	1.7	1.70	42.5	0.20	0.11	2.8	
NO.3	20.0	1.8	1.75	35.0	0.05	0.13	2.6	
NO.4	20.0	1.7	1.75	35.0	0.20	0.13	2.6	
NO.5	20.0	1.9	1.80	36.0	0.05	0.13	2.6	
	2.5	1.9	1.90	4.8	0.05	0.05	0.1	
		1.7	1.80		0.05	0.05		
NO.6	12.5	1.7	1.70	21.3	0.05	0.05	0.6	
NO.6+15.0	15.0	1.7	1.70	25.5	0.05	0.05	0.8	
NO.7+15.0	20.0	1.8	1.75	35.0	0.05	0.05	1.0	
NO.9	25.0	1.9	1.85	46.3	0.05	0.05	1.3	
NO.10+5.0	25.0	1.8	1.85	46.3	0.05	0.05	1.3	
NO.10.19.6	14.6	1.8	1.80	26.3	0.05	0.05	0.7	
合 計				939.7			34.0	

数量算出根拠図



切断延長

	車道	歩道		
1	7.1	1.6		
2	4.9	1.7		
3	6.0	1.9		
4		2.6		
	406.4			
計	424.4	7.8		

舗装撤去

	Co舗装 (m2)	As舗装 (m2)		
1	9.1	13.0		
計	9.1	13.0		

t=10cm想定

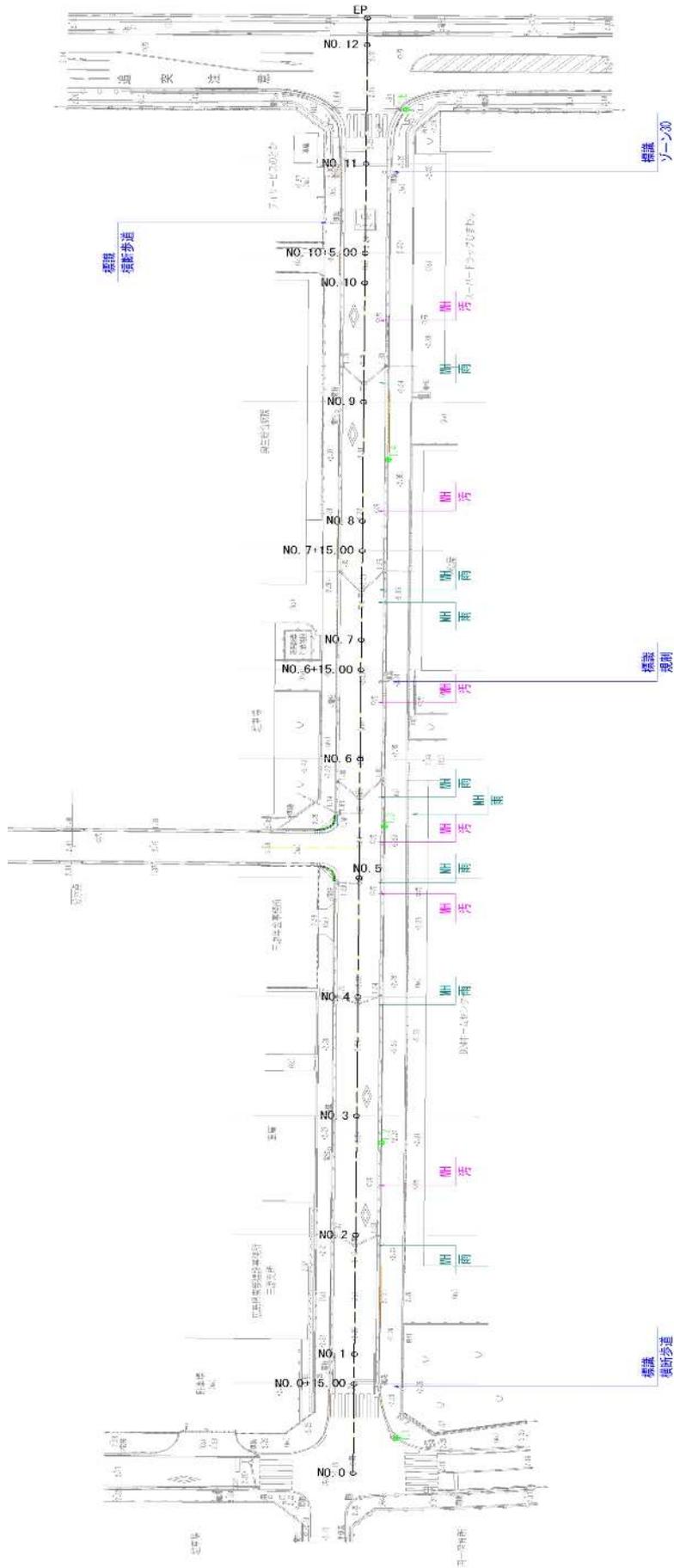
V=0.9m³

その他 復旧施設

数量集計表

名称及び測点	排水施設		標識撤去・再設置					
	MH調整		標識柱					
	雨水MH	汚水MH	ゾーン30	速度規制	横断歩道			
単位	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所			
	8.0	6.0	1.0	1.0	2.0			
	8.0	6.0	1.0	1.0	2.0			

数量算出根拠図



交通誘導員算定表

工種	種別・細別		単位	数量	日当り 施工量	日数	備考
土工							
	掘削		m ³	151.2	37.0	4.09	P. I-132
排水構造物工							
作業土工	床掘		m ³	175.8	32.0	5.49	P. I-145
	埋戻		m ³	100.7	40.0	2.52	P. I-146
側溝工	側溝	1号PC側溝	m	359.3	43.0	8.36	P. VI-25
	側溝	2号PC側溝	m	39.7	43.0	0.92	P. VI-25
	調整コンクリート	調整コンクリート	m ³	6.5	8.0	0.81	P. I-161
	漏水対策	コンクリート	m ³	0.3	8.0	0.04	P. I-161
		型枠	m ²	4.8	15.0	0.32	P. I-161
集水柵・マンホール工							
	管理柵	B300-H500-H1000	個	7.0	2.3	3.04	P. I-226
		B300-H600-H1000	個	4.0	2.3	1.74	P. I-226
		B300-H700-H1000	個	1.0	2.3	0.43	P. I-226
	端止工	コンクリート	m ³	0.3	8.0	0.03	P. I-161
		型枠	m ²	3.4	15.0	0.23	P. I-161
縁石工							
	歩車道境界B	1号境界Br	m	335.1	34.0	9.86	P. I-233
		2号境界Br	m	67.0	23.0	2.91	P. I-233
		3号境界Br	m	9.1	23.0	0.40	P. I-233
舗装工							
車道部	下層路盤	再生砕石 (t = 10cm)	m ²	125.2	830.0	0.15	P. I-227
	上層路盤	再生粒調砕石 (t = 10cm)	m ²	125.2	830.0	0.15	P. I-227
歩道部	下層路盤	再生砕石 (t = 10cm)	m ²	913.0	250.0	3.65	P. I-227
	上層路盤	再生粒調砕石 (t = 10cm)	m ²	140.0	250.0	0.56	P. I-227
	表層	再生細粒度アスコン (t = 5cm)	m ²	140.0	940.0	0.15	P. I-227
		再生細粒度アスコン (t = 3cm)	m ²	773.0	940.0	0.82	P. I-227
ブロック舗装	下層路盤	再生砕石 (t = 10cm)	m ²	129.3	250.0	0.52	P. I-227
	上層路盤	再生粒調砕石 (t = 10cm)	m ²	20.0	250.0	0.08	P. I-227
	点状ブロック	(t = 6cm)	m ²	6.5	77.0	0.08	P. I-233
	線状ブロック	(t = 8cm)	m ²	20.0	77.0	0.26	P. I-233
		(t = 6cm)	m ²	102.8	77.0	1.34	P. I-233
区画線工							
	溶融式区画線	実線 15cm	m	419.5	1,000.0	0.42	P. VI-4
		実線 45cm	m	8.5	550.0	0.02	P. VI-4
		文字・記号	m	66.0	400.0	0.17	P. VI-4
		薄層カラー舗装	m ²	1.8	250.0	0.01	P. I-284

構造物撤去工							
	コンクリート取壊し		m ³	34.9	19.0	1.84	P. VI-20
	舗装版取壊し		m ²	952.7	484.0	1.97	P. I-237
	舗装版切断		m	432.2	203.0	2.13	P. I-237
復旧工							
	標識版撤去		基	4.0	30.0	0.13	P. I-286
	標識柱撤去		箇所	4.0	8.0	0.50	P. I-286
	標識板再設置		基	4.0	20.0	0.20	P. I-285
	標識柱再設置		箇所	4.0	4.0	1.00	P. I-284
						計	57.34
						≒	58
				58 日 × 3人 /日 = 174人			
排水構造物工							
	導水ブロック	φ125_切下げ	m	6.4	28.0	0.23	P. VI-25
管渠工	管渠	重圧管φ300	m	7.4	25.0	0.30	P. I-158
集水樹・マンホール工							
	集水樹	導水Br柵	箇所	2.0	3.0	0.67	P. I-162
舗装工							
	表層	再生密粒度アスコン(t=5cm)	m ²	1,209.1	2,300.0	0.53	P. I-227
構造物撤去工							
	舗装版取壊し		m ²	1,116.8	484.0	2.31	P. I-237
						計	4.04
						≒	5
				5 日 × 4人 /日 = 20人			
	施工日数	61.38	合計				194人

参 考 図

— 舗裝修繕工事（市道円一町12号線） —

図面番号	1 / 1	縮尺	S=1/500
工種	舗装修繕工事		
種別	ゾーン30詳細図(参考図)	番号	1 / 1
路線名	市道円一町12号線		
工事箇所	三原市円一町二丁目		
三原市			

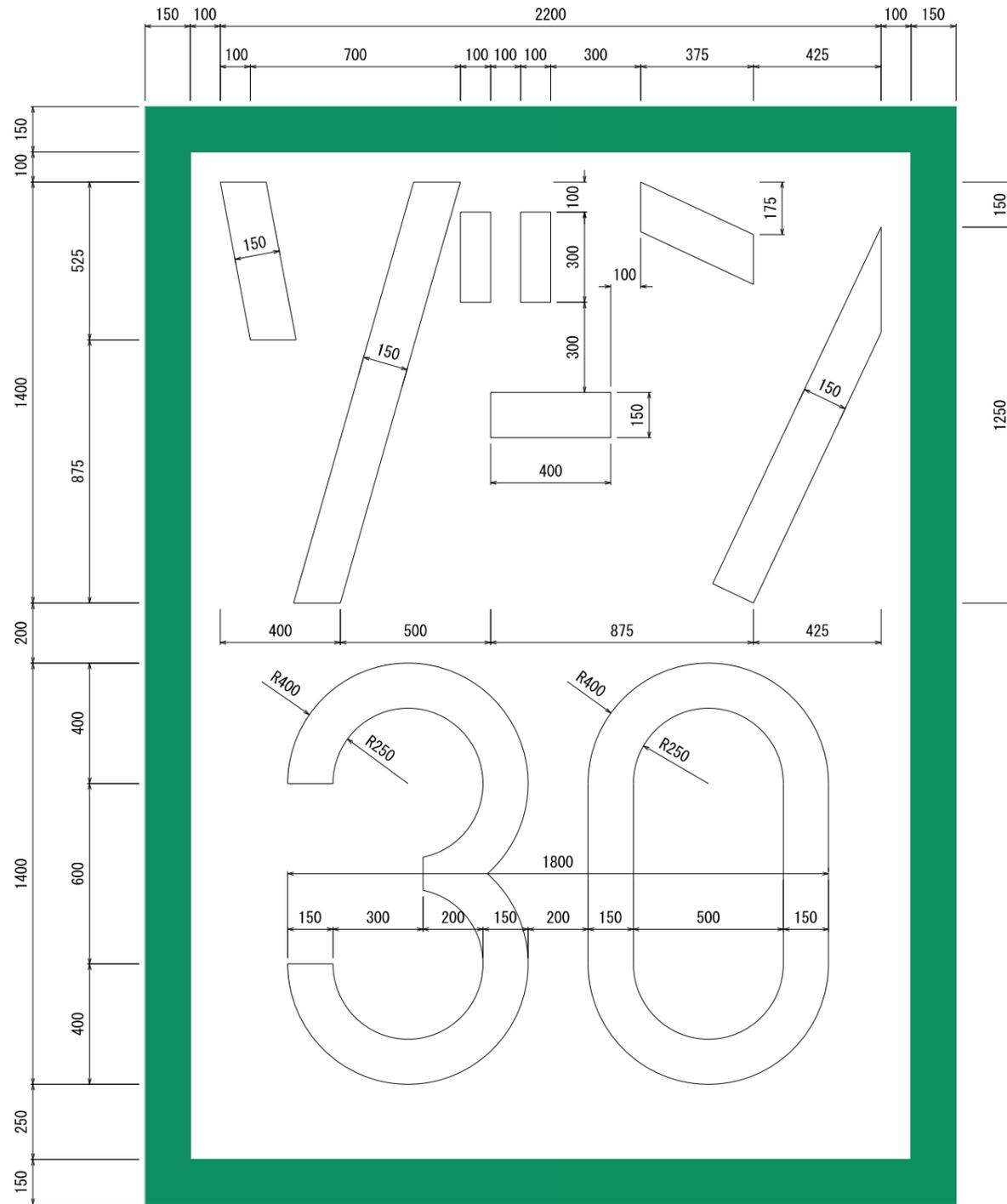
参考図

ゾーン30

「ゾーン30」部 完成形状

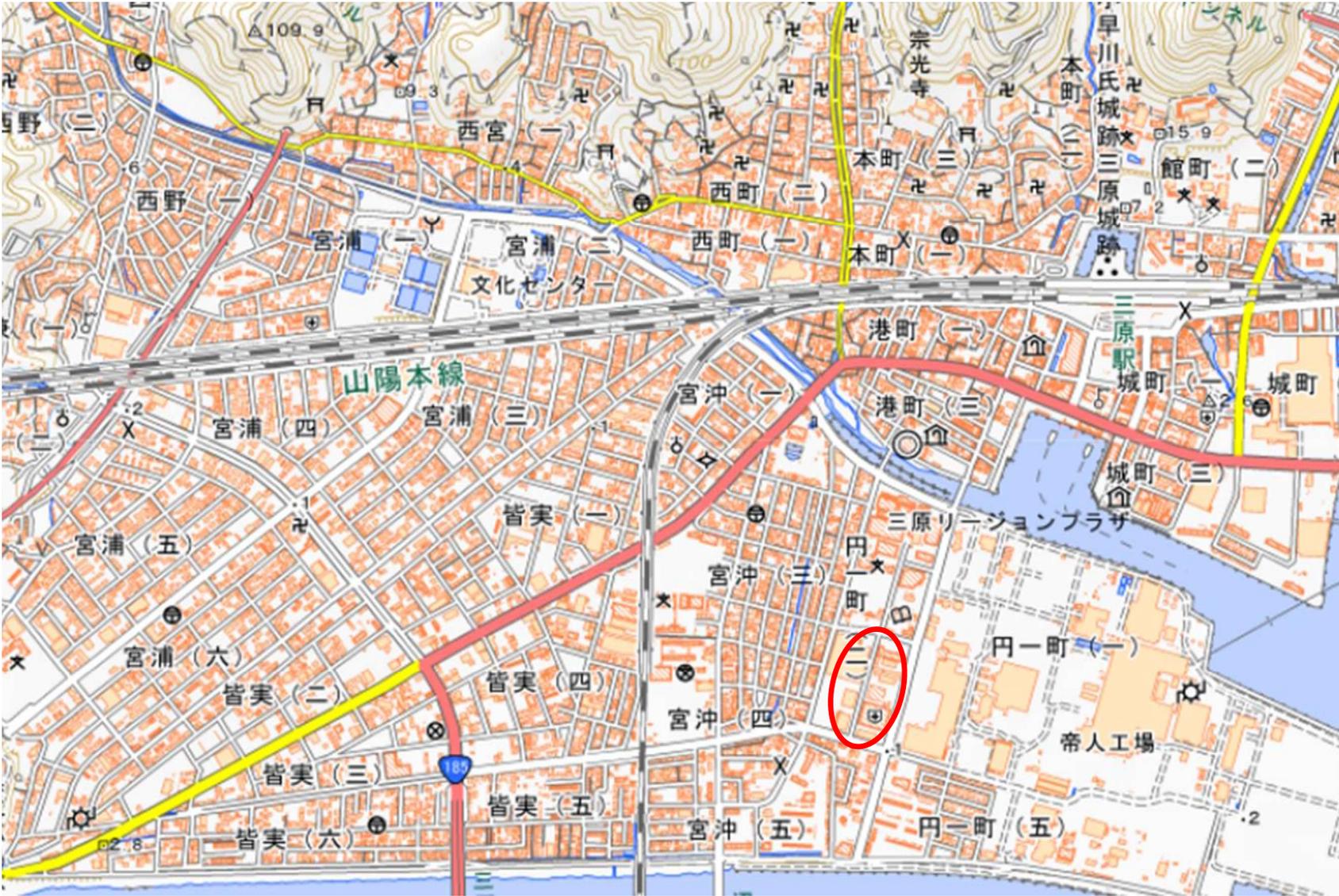
W=2700

H=3650



文字(15cm換算) L=10.3m
カラー舗装 A=1.8m²

位置図



国土地理院地図引用